

新テニスの王子様最速RTA U—17日本代表中学主将ルート

どぐう

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

四天宝寺の天才○財前光によるU-17日本代表中学主将を目指すRTA。誰も走者がいなかったのも、これが実質最速だと思いません。見切り発車でガバガバですが、許してください。

キャラ選択画面でタイムマースタート、日本代表発表シーン終了後にタイムマーストップです。

G e t	G e t	G e t	G e t	G e t	G e t	G e t	G e t	G e t
s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k	s p a r k
$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$	$\sqrt{\cdot}$
m p 9	m p 8	m p 7	m p 6	m p 5	m p 4	m p 3	m p 2	m p 1
64	57	50	42	34	25	17	9	1

目次

Get sparks√.mp1

? 超次元テニスで日本代表を目指すRTA、はーじまーるよー!

? 今回プレイするゲームは、『新テニスの王子様 Golden age』。

? 原作漫画、アニメ、ミュージカルと様々な媒体に広がっている「テニスの王子様」。その20周年を記念して発売されたキャラ育成ゲームです。

? 計測開始はキャラ選択から

? 計測終了は代表選出時、そこで中学生日本代表の主将に選出されることです。

? 最初に簡単な説明をしておきましょう。このゲームの下敷きになっているのは、ジャ○プSQで現在も連載中の「新テニスの王子様」の合宿編。過去、週刊少年ジャ○プで掲載されていた「テニスの王子様」の続編です。

? ちなみに「新テニ」名義で出ている他のゲームは、音楽ゲーム(こちらはソシャゲ)と乙女ゲームです。どういうこと?

? 全国大会では互いに鎬を削った選手たち。そんな彼らが一堂に集い、合宿所で共同生活をするに。元々合宿所にいた高校生達とのバトルなどを経て成長し、最終的に十数名が「中学生日本代表」として選出されるという感じですよ。

? 実際はもつと細かい事情などがありますが、その辺は省略しましょう。原作読んでください(露骨な宣伝)

? とはいえ、視聴者兄貴の多くが無印はともかく新テニは未履修だとは思いますが、追々小ネタ含め説明はしていきます。

? この作品で主人公として選択できるのは原作キャラの中学生か、ランダム生成のオリジナルキャラ(こちらも中学生限定)です。高校生が選べないのは、多分ストーリーが混乱するからだと思います。

? 今回の最速RTAでは原作キャラを操作していきます。

? 選ぶのは、四天宝寺2年の「財前光」。彼はクリア後に解放される

隠しキャラです。原作では殆ど出番はなく、なんならモブ程度。出場した試合は全国大会四天宝寺戦D―1ですが、あれは実質手塚vs千歳の変則シングルスなので、試合らしい試合はしておりません。S―2の試合時、彼は青学のタカさん（河村隆）のことを「お荷物」と揶揄していたのに……自分もまた戦力外とは。悲しいなあ。

？とはいえ、彼は何故か人気キャラでもあります。出番が少ないにも関わらず、人気投票では大体上位。白石蔵之介に次ぐ、四天宝寺の稼ぎ頭です。

？それに、財前を選ぶ利点はいくつかあるのです。その中でも、最大の利点は「序盤のイベントをすべて省略できる」こと。彼は合宿に途中参加する設定なので、最初のイベントは全部スキップ。それ故に隠しキャラなんですな。

？同じ効果を持つキャラに一氏ユウジがいますが、RTAにおいてはあまりお勧めできません。財前よりもロスが増えてしまうからです。

？それは、操作キャラと関係が深いキャラとの間で、特殊会話・イベントが頻繁に発生する仕組みが原因です。要は、原作において人との絡みが多いキャラほど、ゲーム内での自由度が下がってくるのです。実際に主人公の越前リョーマなどを操作してみると分かりますが、まあ自由な行動はほぼ不可能です。普通にプレイする分には楽しいのですが……最初から強いですしね。

？つまり、原作登場回数が少ないキャラほど玄人向けということですね。よほど上手く育成しないと、日本代表に選抜されるレベルまで辿りつきません。リョーマ、真田、幸村あたりだと適当に育成しても、日本代表に食い込みますけどね。

？長々とした説明が続いてしまいましたが、そろそろスタートしましょう。「選択」にカーソルを合わせて……イクゾー！ デッデッデデデデ！（カーン）デデデデ！

◆

?このルート、最初のシーンは崖です。序盤ストーリーで試合に負け、哀れにも合宿所を追い出された「負け組」との合流イベントから始まります。

?そもそも「負け組」って何? 「勝ち組」もあるの? そのような疑問が出そうなので、ここで注釈。

?今回スキップしたイベントの中に「同士討ちマッチ」というイベントがあります。それは、ペアを組んだ相手と試合をして勝てば残留、負ければ脱落というものです。勝った側を「勝ち組」、負けた側を「負け組」と呼びます。負け組は合宿所を追い出されますが、敗者復活の手段が残っています。

?それこそが、「崖登り」なのです。

——おや? 誰かが近づいてきた。

?この時点で財前に声を掛けるのはチームメイトしかいません。なので遠山金太郎、忍足謙也、金色小春のうちの誰か。この時、金太郎が話しかけてくるのが一番望ましいです。理由は後述。

「財前やん! 来おへん、って聞いたのに! なあ、何でなん?」

「アホのユウジ先輩が小春先輩のケツ追っかけるのに巻き込まれたんや。ホンマありえへん……」

?金太郎でしたね! 良かったです。

?というのも、謙也と小春は会話がめっちゃくちゃ長いんです。彼らはHHEM村の住人みたいなギャグをかましてきたりしますが、金太郎の場合は財前の返事を聞くとすぐに去っていきます。

?それでは、崖を登っていきましょ。

?原作者は「崖登りをミュージカルで観たい(意識)」と言っていたくらい、このシーンがお気に入りですからねえ。やはり、崖登り映像にも気合が入っています。でも、画面に変化がないので倍速にします
(無慈悲)

? 崖登り終盤には、注意しなければいけないことがあります。

? それは上から落ちてくるテニスボールです、返し損ねると崖から落ちます。別に死にはしませんが、イベントが発生し大幅なロスを生みます。

? テクニクが高ければ、ほぼ確実に打ち返してくれます。財前はテクニクの初期値が平均的ですが、まあそんなに心配はないでしょう(3敗)

? 成功すれば、パワー・スタミナ・知力・協調性が上がる激うまなイベントでもあります。バランス問題ゲーに颯爽と現れた、バランス崩壊道具ですね。負け組ルートにはよくあることで、上手く使えば育成を有利に進めることができます。

? 登り終わると、足場の悪そうなテニスコートとコテージが見えます。そして、酔っ払いのおっさんの姿が。

「負け組諸君ヒック……、地獄へようこそ。ワシはこのコーチの三船じゃ!」

? 昼間つから酒飲んでるなんてロクなおっさんじゃない。しかし……実はこの三船コーチは日本代表の監督です。人は見かけによらないもんですね。

「逆らう奴は容赦なく崖から突き落とす! 分かったかクズども! まず服を替える! クズ共にジャージは要らん! 無地で十分じゃ!」

? 服を着替えたのち、ミニゲーム「穴掘り」が始まります(意味深)
? 内容はリズムゲームでチュ○リズムに近い感じですね。飛んできたノーツをタイミングに合わせてタップすることで、効率よく土を退けることができます。リズムカルな穴掘りってやっぱり……

? フルコンボを決めると、パワー・メンタル・協調性がかなり上昇します。まだ育成パートに入っていないのにこれです。だから負け組ルートはやめられないんだな。前に手塚をわざと負け組にしてステータスをゴリラ化している兄貴も見かけましたし。

? ですがこのミニゲーム、ノーツの数が結構多くて割と難易度は高いです。だが一発でフルコンボを決めてやるぜ! って、ああ……目も

指も追いつかない（15敗）

？ミニゲーム後のイベントはスキップできるので省略します。

？そして、負け組高校生との邂逅およびサドンデスマッチ。中学生と高校生全員がコート内に入って試合します。選択肢が出るので選びましょう。

- ・ボールを打ち返す
- ・仲間にボールの場所を教える
- ・何もしない

？今回は「何もしない」を選びます。崖登り、穴掘りに比べ、ステータス上昇にうまあじが少ないからです。何故かというところ、サドンデスマッチは負けイベだからです。さっさと終わらせてスキップした方が良いんですね。

？棒立ちのまましていると、コートから出て行くよう三船コーチから宣告されます。素直に出ていきましょう。もう無益な争いは、必要ありません。

？高校生の試合が終わったところで、三船コーチから寝床の場所を告げられます。ホテル！ ホテル！ おうい部屋空いてつかー？

？……残念なことに寝床は洞窟です。試合に勝つとコテージで寝れますが、負けると洞窟なんですね。しばらく眠ると三船コーチに叩き起こされます。

「起きんか、ガキ共中学生！ 夜練じゃ！」

？ここからが育成パートのスタートです。まず前提として、キャラのステータスはパワー・スタミナ・メンタル・テクニク・スピード・カリスマ・知力・協調性の8つに分けられています。

財前の初期ステータスは

- ・パワー：2
- ・スタミナ：3
- ・メンタル：4
- ・テクニク：3
- ・スピード：3
- ・カリスマ：1

・知力：3

・協調性：1

?このように比較的平均値の設定です。ただ協調性とカリスマが低いんですね。

?協調性はまあ……招待された合宿を「めんどいし」とサボろうとする人物ですしおすし。でも、これからずっと合宿での共同生活ですから、嫌でもあがるんで何とかあります。知力がチンパン並よりはマシです。遠山金太郎とか切原赤也ルートだと、それで一番苦労します。せつかくの練習時間を潰して、教室で勉強しないといけなくなるんですよね。

?カリスマはもう仕方ないです。初期値でカリスマが高いキャラは跡部くらい。彼で4スタートだったと思います。だけど、これを上げない限りは主将に選出されません。これをどうやって上げていくのか。これがこのRTAではとても重要になってきます。

「ちよつとそこの3人、待たんかい。重要な任務を与える！」

?おつ、三船コーチから特別任務が出されるようです。誰を選ぶのでしょうか。

「越前・真田・財前！ お前ら、合宿所に忍び込んで色々盗んでこい！」
?やりました！ 特別任務メンバーに選ばれました。これ基本リョーマがデフォルトで、残り2人はランダムのはずなんですよ。それなのに、試走中に財前は殆ど選ばれませんでした（49敗）ですが、今回は豪運で引き当てたので非常にラッキーです。イクゾー！

?彼らが合宿所へ向かう様子を倍速で流しつつ、特別任務の重要性についてお話しします。この任務、スピード・メンタル・知力・協調性が上昇するのは勿論のこと、あるアイテムが手に入るんですね。それこそが「乾汗」です。

?原作で「クソマズくて飲むと倒れる」という最悪の汁。このゲームでもそれはそうなのですが、これを服用するメリットに「状態を上げる」があります。

?そもそも、キャラの状態は良・可・不可の三段階に分けられています。基本は可なのですが、前日に乾汗を飲んで寝る（気絶する）と、

朝には良になっっています。この状態で練習をすると、ステータスが上がりやすくなる訳ですね。

「?おつ、そうこうしているうちに3人が合宿所に到着しました。これは失敗なしのイベントなので気楽ですね。出走者の休息中ってところでしょうか。」

「?その辺をドールベルマンがウロウロしています。おうワンワン泣いてみるよ。」

「?ボールやネットなどを倉庫から拝借した後は、レストラン横のバーラウンジから酒を盗まなくてはなりません。」

「財前さん、もうちよつと右つす。ああ、左足はあと3センチくらい上……」

「無理やって。体硬いねん、俺」

「こらあ、財前! 気合を入れんか! キエーツ!」

「?赤外線スコープを見ながら、リョーマが財前に指示を出していますね。なんで合宿所のレストランに赤外線センサーが張り巡らされているんですかねえ……。そして、真田は横でキレてるだけです。仕事しろ。」

「?酒を無事にゲットしたところで、彼らは食料を見つけてはしやぎはじめます。ここで、持てるだけの乾汗を回収します。」

『ジリリリリリリ!』

「?警報システムがようやく仕事をしたようです。見つかる前にサツサとズラかりましょう。」

「逃げるぞ、お前たち!」

「……つたくもう!」

「走るん、しんど……」

「?まあ、ここもプレイヤーが操作する場面じゃないので、逃げていくシーンを眺めるだけです。」

「?何とか帰ってくるのが出来たので、三船コーチにブツを渡しましょう。コーチは手渡した酒をすぐさまグビグビ飲みます。もうちよつと大事に飲んで欲しいですね。頑張つて取ってきたんだから。でも、文句が言える訳でもなし。挨拶して早く寝ましょう。」

「……ふん、それは見逃してやる」

？ゆ、許された。このように、ハムやソーセージなどの食料だと取り上げられますが、乾汁は見逃されます。流石にコーチもいららないでしょうね。

？今回はここまで。乾汁を飲んで寝ることにします。では、おやすみなさい。

? 明らかなテニス要員でテニス界の頂点を目指すRTA、はーじまーるよー!

? はい、という訳でおはようございます。

? スゲーツ爽やかな気分だぜ。目覚めがジメジメした洞窟内なのはご愛嬌。洞窟で寝ようが、状態が下がることはほぼ無いです。ごく稀に不可になる場合がありますが、乾汗を使用してるので問題ありません。

「おらっ、ノロノロすんじゃないやねえ! とつとつ練習せんかい!」

? 三船コーチが檄を飛ばします。ついでに唾も飛んでます。きかない。

? では、育成パート：早朝練のスタートです。

? カリスマを上げていくことが第一目的なので、それを上げることが出来る練習「走り込み」をしていきましょう。カリスマを上げる練習とは(哲学) ……まあ、跡部なんかは割と長時間粘り続ける試合が多いです。カリスマには地道な努力が重要なのでしよう。

? とはいえ、「走り込み」は当たり前ですが、スタミナ上昇が主です。カリスマはスタミナ上昇分の半分程度しか経験値が入ってきません。ですから、乾汗によるブーストは大事なんですね。

? あと、もう一つ忘れてはいけません。ペアで練習することです。効率上がるので、絶対に誘いましょう。断られることはまずありません(0敗)

? 財前って、実を言うと周りからの好感度は言うほど低くはないんですよ。正確には、嫌われるほど関心を向けられてないが正しいんですけれども。四天宝寺メンバーで30から30台後半程度、他で25前後です。例外として、白菜重久津からは3とかですけど、あれは別の問題ですから。

? よーし、急いで誘いましょう。オイお前、一緒に練習すつぞ!

「一緒に練習? 別に構わないが……」

？誘う相手は乾です。そういえば、なんで乾は負け組なのに、パークウンターに乾汁があっただんでしょねえ……？ レシピ流出か？

？それはともかく、乾の「博士」というアビリティはとても有効なのです。

？まず、アビリティの説明からしましょうか。これはキャラが固有に持つスキルで、会話により入手することもできます。

？例えば、財前だと「ブログネタゲット！」というアビリティを持っています。まあ、これは「メンタル上昇・スタミナ低下」というクソアビリティなので、全くもって必要ないんですけどね。

？逆に乾のスキルは重要です。それは「連続練習を可能にする」からです。

？そもそも、このゲームでは基本「三回以上は連続で同じ練習ができない」という仕様です。要は、キャラが飽きてきちゃうんですね。しかし、今回は育成パートで走り込みしきりません。よって、乾と練習することで同じ練習をループしようという訳です。他のステータスは、イベントによる上昇だけで十分です。

？柳の「教授」というアビリティも同じ効果があるんですが、特に信条的な理由でも無ければ乾を選びます。というのも、乾の好感度を上げておくと「乾汁」をくれるようになるからです。作成者本人から貰える方が楽ですし。

？という訳で乾と一緒に走り込みをしましょう。ここで選択肢が出てきます。

- ・ 会話をする
- ・ 黙って走る

？後者を選びます。会話をすると、練習がスキップできないからです。ホラ、黙って走りな！

？練習結果は……流石にまだどのステータスも上がりせんね。これは仕方ない。

「一緒に練習出来て良かったよ、財前。またやろう」

？社交辞令感満載のセリフを言う乾。お前それ、全員に同じこと

言ってんだろ。それを真に受けて、この先ずっと誘うとしましょう。
へッ、後悔すんなよ！



？早朝練を終えたら、コテージ前に集まります。高校生も揃ってますね。次のイベントは決まってるんで、特に何もありません。

「——今日は天気も、ワシの気分も良い。よって……『スポーツマン狩り』じゃ！」

？はい、スポーツマン狩りです。これは腰につけた風船を割られないようにしながら、森の中を逃げ続けるという練習です。風船には驚の好きな匂いが付けてある為、どこまで逃げても追ってきます。

？これは逃げるだけでは、何も解決しません。いえ、一応時間内逃げ切れればクリアではあるのですが。それでは、経験値のうまあじが少なすぎます。これはスピード・メンタル・知力を上げるのに有用ですから、せっかくなら上手く経験値をゲットしたいものです。

？それには、鷲を迎撃することが重要です。これによって、技「5球打ち」を入手できます。解放しなくても先に進めはしますが、鬼十次郎・徳川カズヤなど上位高校生との対戦で詰みます。後でも入手可能ですが、手間が掛かるのでRTA的にポイント低いです。

？しかし、この5球打ちの成功には条件が存在します。「2人以上で協力、テクニクの合計値は9以上」です。合計値の値が中途半端なのは、原作ではリョーマと金太郎の2人だったからでしょう。彼らのテクニク合計値は9ですから。

？経験値は仲間で山分けなので、本当は2人の方が望ましいです。ですが、財前のテクニクは3。どう頑張っても、2人での組み合わせは不可能です。

？テクニクが6のキャラには、手塚・跡部・幸村が存在しますが、生憎彼らは全員勝ち組。諦めて3人で挑みましょう。

？そして誰を選ぶかですが、この辺は誰でも良いです。まずうち
さあ、作戦……あんだけど

「ほう、作戦があるの？ ……ふむ、いいだろう。手伝ってやる」

？そして、今回選んだのは真田です。なんかその辺に居たんで。

「――財前！ 何話してるんや？」

？え？ ……ああ、謙也が話に入って来たんですか。彼は財前の関
係者の中でも、好感度が38とトップです。なので、偶に話しかけて
くるんですね。ちょうど良いです、彼を誘っちゃいましょう。オツス
お願いしまーす！

「ええで！ ……なんかよお分からんけど！」

？了承を得たところで、「スポーツマン狩り」開始です。はい、よー
いスタート（棒）

？まず、すぐに森の中に入りましょう。森に入る前に、大人気ない
高校生に狙い撃ちにされる場合があります。そうなるとリセットで
す（6敗）

？森に入つて初めにやることは、地面に落ちた毬栗を集めることで
す。後でこれをテニスボールの代わりに使うことになります。ちや
んとボール使えや！ って思わなくてもないですが、これはテニスじゃな
くてテニヌなんで……ま、多少はね？

？栗を集め終えたら、森を出ます。崖近くを走り回り、鷲をギリギリ
りまで引き付けます。しばらくすると、協力者が栗を打ってきてくれ
るので、鷲にぶつけてやりましょう。

「財前！」

？おっ、来てくれましたね。真田が3個、謙也が2個で合計5個
……ってファ!? 両方5個打ってきやがった！ アイエエエ！ ゴ
ゴ!? ゴゴナンデ!?

？そうか、謙也は意外とテクニク値高いんだった！ 真田が5で
謙也が4だから、財前入れてテクニク値合計12！ しまった、こ
うなると「10球打ち」の入手条件に変更になるんです。

？文字通り「10球打ち」は「5球打ち」の上位互換です。試合な
どで5球打ちを使いまくることで、10球打ちを覚えることができま

す。それによって、ようやく上位高校生との試合で互角に戦えるという訳です。なので、10球打ちがこの時点で手に入っていれば非常に進めやすいのは確かです。

?では、何故5球打ちを狙っていたのか。理由は10球打ちは「全くと言っていいほど」成功しないからです。試走中も一度もお目に掛かったことはございません。wikiで情報を見ただけです。

?原作のリョーマですら、この時点で10球は打てません。なので、他のキャラの成功確率なんか著しく低いに決まってるんですね。どーすっかなあ、リセ案件かなコレは

——10球打ち成功!

?ウツソだろお前。

?えー驚いたことに……打ち返してしまいました。なんだこれは……たまげたなあ

?財前も流石にビツクリしてます。そらそうよ。

「ほう、ちつとはマシな動きになってきたな」

?三船コーチがこつちを見てなんか言ってますが、気にしてなんかいられません。未だに心臓がバクバクしてますから。

「……すっ、凄え! あの中学生、同時に10個の栗を打ちやがった!」

?またオレ何かやっちゃいましたか?

?まあ、冗談はさておき。これで周りとの関係性がどう変わってくるかは気になりますね……。5球打ち成功でもイベントそこそこ増えるのに、10球だどうなることやら。とはいえ、10球打ちを入手する作業をしなくて済むのは魅力ですし……。少々ロスが増えても、何とかなるでしょう! このまま進めたいと思います。

「今日はもうやめだ。解散せい！」

? あつ、終わりましたね。この後はまた練習です。乾を誘って、走り込みをしましょう。また無言で走り続けてスキップ……ってあれ? できない。

「——財前——! なあ、さっきのアレ凄かったわあ! 　いつ出来るようになってったん!」

? 金太郎が話しかけてきました。そんなん聞かれたってこつちも知らんわ。適当に誤魔化しましょう。さつさと切り上げてスキップじやい!

? ここでステータスをみてみましょう。おつ、パワーが3に上がっていますね。良かったです。

? 試合も普通にやるよりKOの方が早いので、基本はKOで決めたいですから。パワーが3あれば、直接攻撃技も覚えやすくなります。これで心置きなく、スタミナ十カリスマを上げまくれますよ。やっただぜ。

? 本当なら寢床に戻って乾汗を飲み干し、死んだように眠りたいところですが……今回はそれが出来ません。今夜はイベント「革命の狼煙」があるので、乾汗で気絶しても意味が無いのです。

? イベント「革命の狼煙」は、負け組中学生と三船コーチとの間で信頼関係が生まれるイベントです。

? 真田が発起人となり、負け組全員で合宿所に再び酒を盗みに行きます。特別任務にも真田が参加していたせいで、窃盗の快感に目覚めてしまった人みたいになってますが……(目そらし)

? とにかく、この行動(犯罪)によって「人に言われずとも動ける」ことを示し、コーチの特訓に付いていく覚悟を見せつけます。そして、キャンプファイヤーを皆で囲み、「U—17合宿メンバーへの革命」決起集会をします。

? ですが、これスキップ出来るので全カットです。これ、RTAだからね。当たり前だよなあ?

? それでは、今回はここまで。ご視聴ありがとうございました。

*

Side：忍足謙也

? 四天宝寺のお約束。

? 笑かしたモン勝ち、勝ったモン勝ち。

? 途中でどれだけ泣くようなことがあっても、最後に笑えたらそれでチャラ。勝ってしまえば、過程にあった全ての問題は解決してしまうということだ。

? しかし、勝てなかったら……何も解決しない。「あの夏」の後、謙也は時折そのようなことを考えてしまうのだった。

? 全国大会準決勝D―1で、謙也は出場権を千歳に譲り渡した。理由は簡単だ。彼が出る方が勝ちそうだったから。強いものがコートに立つ。それは、単純明快な論理だ。

? 後輩の財前には、オーダーの変更を事前に話さなかった。言ってしまうえば、彼は「俺出えへんでもええです。謙也さんが出たらええやないですか」と言っただろう。気を遣ってではなく、単に面倒がつてそう言うのだ。だから、教えなかった。

? 結局、四天宝寺は勝てずに終わってしまう。去年と同じ、ベスト4止まりで。

? 勝てなければ、全ての問題が残ったままだ。

? 財前がポーチに出て失敗し、無様を晒してしまったことも。「あん時のお前、オモロかったなあ」という笑い話に昇華するには、まだまだ多くの時間を必要としていた。

? U―17合宿の招集。

? 財前は「面倒なので行かない」とだけ言った。それを聞いて、白石は「嫌やのに無理強いすんのもなあ」と言い、その後は彼に話を振

らなかつた。普段なら粘りに粘って、彼が根を上げるまでつまらないギヤグを言い続けただろうに。

？要は、彼が全国大会で得てしまったトラウマを刺激しないようにしたという訳だ。「こういうのは日にち薬やで」とも、白石は述べた。
？レギュラーの多くは、概ね白石の意見に賛成だった。唯一、ユウジだけは「あんな小生意気なスカポントン、甘やかすだけ付け上がるわ」と批判的だったが。

？だからこそ、ユウジは財前を連れて合宿所までやってきたのだ。小春云々もあるだろうが、資格があるのに行こうとしない姿に、心底むかついていたのだろう。彼は合宿に呼ばれなかったから。

？そして、今。

？負け組合宿に合流した財前はただ淡々と練習をし続けている。口数も前以上に少ない。別に、拗ねて無口になっている訳ではない。話しかけたら、普通に返事もする。だが、どこか今までと違うのだ。何者かに追われているような、そんな目をしている。まるで、生き急いでいるような……。

？謙也は「ノースピード、ノーライフ」が信条だ。だから、食事でも着替えでも素早く済ませてしまおうという気持ちなら分かる。

？けれども、何かがおかしい。スピード第一で生きてきた人間だから分かる。あれは異常だ。

「財前、どうしたんや？」

？そう聞いたら、どれだけ気が楽だろうか。しかし、どうしても躊躇してしまうのだ。聞いたが最後、後戻り出来なくなる。そんな予感がしてならない。

？故に、謙也は財前にいつも通りに話しかけ続ける。それだけが、彼に出来ることだと信じて。

? 3年生を差し置いて2年生ながら主将を目指すRTA、はーじまーよー!

? 昨日は乾汁を飲めなかったので、状態によるブーストは掛けられません。勿体無い気もしますが、こればかりはどうしようもない。

? ここからは練習・試合・練習というスケジュールが3日続きます。三船コーチがおすすぬ練習メニューを提示してきますが、それは無視しても大丈夫です。男は黙って乾と走りましょう。ハイ、ヨロシクウ!

「なあ、気になることがあるんだが」

? 乾が話し掛けてきましたね。向こうから話し掛けてきたら仕方ありません。無視すると好感度が下がるので、相手してやりましょう。

「この崖の上での合宿、これは選手の潜在能力を大幅に引き出すことにとっても優れている。ここに来てから、皆実力がメキメキと上がっているのは確か。しかし、財前……君だけは伸び具合が誰よりも飛び抜けている」

? まあ……そうだろうねえ。明らか変だし。

? 乾からすれば、あの準決勝で「手塚や千歳には付いていけない」って感じの奴が10球打ち急にキメてきた訳ですから。

? とはいえ、ここは「知らんわいなWいWよW」と言い張りましょう。だってホントに知らないんだからさ。終わりっ! 閉廷! 以上! 皆解散!

「そうか……何か心当たりがあつたら教えてくれ。データを取りたいからな」

? 一応引き下がってくれました。また聞いてきそうだな……コレ。でも、乾汁1本くれました。ありがとうございますー! こんななんぼあってもいいですからね!

? そして、ようやくの試合パートです。が、その前に。今作におけ

る技習得についての説明をば。

？この前の「スポーツマン狩り」のように、イベントで獲得できる場合もありますが、基本は試合で得たポイントを使用して技を覚えていきます。

？強い技ほど、多くのポイント消費を必要とします。それに、技を覚えるにはステ値が一定を超えていないと成功しません。この数値は、技によって様々です。

？例えば、「零式ドロップ」や「手塚ゾーン」などは結構消費ポイントが重たい上、要求されるステ値も高いです。そのぶん、非常に強力ではあります。

？技習得画面では、消費ポイントのみが表示されています。ステータス条件については書かれておりません。ですので、発売当初は大量のポイントを消費したのに、あえなく失敗という事例が多くありました。しかし、今では有志の検証により、全ての技において成功条件が見つかっております。有志ニキ、ありがとナス！

？倒すキャラが強ければ強いほど、ポイントは多くゲットできます。逆に弱いキャラ（負け組高校生など）だとよわよわポイントしか貰えません。

？ですが、初試合です。KOを確実に取る為にも、雑魚を狩りましょう。パパパツとやって終わり！

——金太郎が試合に誘ってきた！

「財前——ワイと試合しよ！ 試合——」

？やめてくれよ……。というのも、試合に誘われると断れないんですね。リョーマとか手塚、幸村でプレイするとメチャメチャ誘われるんで、自分の意思では相手を選べないレベルです。

？だからこそ、キャラ同士の交流が少ない財前を選んでたのに……。5球打ちの時は誰にも誘われなかったのですが。やっぱ、10球だとみんな熱い手のひら返ししてくるんですね。手首モーター式なんか？

？まあこれくらいなら大丈夫大丈夫。十分リカバリー可能です。

？試合パートは3Dモデルを操作します。なので、バグって怖いこ

とになることがあるらしいです。今のところ、見たことないんですけどね。

？先攻・後攻はランダムに決まります。千石なんかだと無条件に先攻になります。……今回は後攻のようです。普段なら先攻の方が望ましいですが、今から取る方法だと、相手から先に攻撃して欲しいので良かったです。

？画面には自分と対戦相手の体力ゲージ・技ゲージが出ます。体力はスタミナ値が反映されており、高いほど長くなっています。技はテクニク値の反映で、高いほど貯まるスピードが速いです。

？勝利条件はテニスのルール通りに勝つか、あるいは体力ゲージを全部削ってしまうかです。後者は皆さんご存知の通り、KOですね。テニスにKOって無いと思うんだけど（名推理）

？とにかく操作していきましょう。

？でも、今回はずっと棒立ちです。ただ、コートチェンジの時間をもったいない為、ワンゲームが終わらないようにはします。デユースに持ち込むよう調整する訳ですね。

？ここからは画面に変化もないので、しばらく倍速。……はい、向こうの技ゲージが貯まりましたね。ゲージが貯まると、技を撃ってきます。

「いくでえ！ ^{スーパー}超ウルトラグレートデリシャス……」

？金太郎の必殺技、「超ウルトラグレートデリシャス大車輪山嵐」です。頭の悪そうな名前だな（正論）

？返せなかったら、大体終わります。……もうお分かりでしょうか。相手をKOできないなら、自分がKOされれば良いじゃない理論です。負けなので経験値は少なくなります。雑魚キャラ倒すのと同じくらいだし良いことにします。

「——大車輪山嵐ッ！」

？来た！ 後はぶつかりに行くだけです！

KO……じゃない？ あれ？

?コイツ、ギリギリで耐えやがった! 妖怪いち残しにこんなところで……ラストダンスじゃないんだから。どうしよう。落ち着け、素数を数えて落ち着くんた。

?……えっと、大丈夫です。向こうがボールを打ってくるのを打ち返せば、体力ゲージが削れてくれる筈です。パワーが上回る相手だと、打撃が重いで打ち返すだけで体力持ってかれます。スタミナを伸ばしておく必要があるのは、やっぱりそれが大きいんで。

?というわけ、ボールを打ち返して……ヨシ!(現場猫)

KO!

?アーツ! ひつ、ひどい……。どうしてこんなことに……。

?いや、自分でやったんですが。やっぱ最高だなこのゲーム。だからテニスはやめらんねえ。

?LOSEの文字の向こうで、財前が担がれてコートの外に出されていく様子が映ります。こういうところ、結構凝ってるんですよ。そして、半々くらいの確率で次の練習に出られるかが決まります。……あつ、出れるみたいです。あれだけ飛ばされたのに、意外と大したことなくいんですね(困惑)

——はい、という訳で練習しましょう。

?時間は有限ですからね。ちよつとKOされたくらいで、おちおちしてられません。イヌイ||サン、今日も練習付き合って貰ってもいいですか?

「……流石にやめた方が良くんじゃないか?」

?うるせえ! 自分の体のことは一番自分が分かってるんだよ!

(半ギレ)

?ここは食い下がりましたよ。好感度が多少下がりますが、そう大したことはありません。お願いします! なんでもしますから! (なんでもするとは言っていない)

「仕方ないな……そこまで言うなら」

?根負けして、練習に付き合ってください。良い人ですね。

?練習が終了したら、技習得の画面を開いてみましょう。所持ポイントが右下に表示されています。

?覚えられる技には、原作キャラ所持の技とゲームオリジナル技の2種類が存在します。ゲームオリジナル技は消費ポイントは少ないですが、威力は原作キャラ技に比べて弱いです。しかし、ここではオリジナル技「ナパーム」を覚えたいと思います。

?この「ナパーム」。ご存知の方は、ご存知だと思います。名作と名高い過去作品「最強チーム」にて、K Oを決める際に重用されていた技です。

?ですが、残念なことに今作では弱体化されており、強キャラ相手には役に立ちません……そのままでは。ナパームの活用方法については、もう少しプレイを進めた後で説明したいと思います。暫しお待ちを。

?では、ポイントを消費して……成功しました! この成功条件は「パワー2」とハードルが低いので、殆どのキャラが覚えられます。序盤には便利ですので、どんどん使っていきましょう。

?そして、最後は忘れずに乾汗を飲まないといけません。試合に負けた場合、次の日の状態が不可になりやすいですからね。では、おやすみなさい。ご視聴ありがとうございました。

*

?データマンとして、数多くの選手のデータを収集している乾。

?とはいえ、そんな彼でも「財前光」について持っている情報は「全国準決勝で対戦したことになっている」程度である。残念なことに、ダブルスだったはずのあの試合はシングルスの様相を為してしまった。無我の境地——その向こう側のレベルで戦う手塚と千歳の間には、乾も財前も割り込むことが出来なかったのだ。

?財前はそれを理解できないまま、ただ前へと走り出して……失敗してしまう。実力差というものは、あまりにも残酷なものだ。

?だが、乾は財前を「身の程知らず」と嗤いはしなかった。データの更新は、経験にある。今の自分には届かない存在に触れることで、広がる世界があるだろう。全国大会の厳しさを知り、奮起することがあるだろう。

?試合に出る、ということとはそういう意味でも重要なのである。特に彼はまだ2年生。悔しさを知って、成長出来る良い時期だ。来年が楽しみな選手だな、そんな風にも乾は考えていた。けれど、それだけだ。有望な選手は他にも沢山いる。例えば、自分の後輩とか。だから、彼のことは記憶からすぐに消えてしまった。

?全国大会後、乾含め多くの中学生テニスプレーヤーはU-17合宿に招集された。

?そして、そこですぐに「メンタルを鍛える」という名目で行われた同士討ちマッチ。試合前に腹痛の憂き目に合い、不幸にも彼は不戦敗に。そのまま合宿所を追い出され、よく分からぬまま崖を登らされた。他にも、理不尽な目に散々遭った。拳句、洞窟に放り出されて一夜を過ごす羽目にも。

?そんな最悪の目覚めから始まった朝……「彼」は話しかけてきたのだ。

「良かったら、練習しません? ちょっと、アドバイスとか欲しいんですけど」

?そう言つて、財前は乾にアドバイスを求めてきた。

？知り合いでもない自分に？ 何故？ 内心困惑したが、自身が集めたデータを活用するのはやぶさかではない。

「一緒に練習？ 別に構わないが……」

？データマンとしての矜持もあることだし、彼の練習を見てやることにした。

「——うん、全体的なバランスは悪くないね。ただ、パワーが少し見劣りするかな。筋力増強のトレーニングを増やした方が良い。それから……」

？乾汁も飲んだ方が良い。そんな風に言葉を続けてから、はたと気付く。彼はあの自作栄養ドリンクのことを知らない筈だ。乾汁というのは……そう説明しようとした時、彼は手でそれを制した。

「知ってます。結構、知れ渡ってるつすよ。その汁」

？そう言いながら、彼はポケットから水筒を取り出した。水筒には丸に囲まれた「乾」の文字が大きく書かれていた。

「それは……」

「乾汁つすね。昨日、あのオッサンに言われて酒盗んで来た時に、一緒にパチつてきたんすわ」

？なんと、財前は既に乾汁を所持していた。それどころか、昨晚も飲んで寝たのだという。それはもう、ファンではないか。

「これ、味に問題しかありません。もうちよつと何とかした方がええんとちやいます？」

？彼は汗への文句も言ってきたが、そんなことは気にならない。他校の人間がわざわざ入手して飲んでくれているという事実が嬉しかったから。

「……検討しておこう」

「それ絶対やらんやつですよん」

？呆れ顔をする彼に、乾は「まあそうかもな」と言つて笑った。

「一緒に練習出来て良かったよ、財前。またやろう」

？これは、本心からの言葉だった。

？彼が今後どのようなテニスプレイヤーに成長していくのか。少し興味が湧いてきたのだ。

?しかし……乾は後で思い知ることになる。

? 全国大会準決勝D―1のあの時、青学は知らぬうちに敵に塩を送ってしまったのだと。悔しさによって、「彼」は恐ろしい程に成長を遂げてしまった。

? 四天宝寺の天才、財前光。

? 向上心を持たずに燻っていた少年は、餓狼の心を獲得した。勝利の日まで、もう彼は走ることをやめないだろう。

? もはや、誰が彼を止められる？

? 乾はその答えを出そうとして……言葉に詰まってしまった。

? テニスしてるシーンほぼ無いのに四天宝寺次期部長が確定してる男で走るRTA、はーじまーるよー!

? 今日も特に変化のない練習なので、倍速で進めましょう。向こうからの会話もなかったので、スムーズに進みますね。

? そして、ステータスは……どうなってるかな。

- ・パワー：3
- ・スタミナ：4
- ・メンタル：4
- ・テクニク：3
- ・スピード：3
- ・カリスマ：2
- ・知力：3
- ・協調性：2

? 良い感じになってきました。カリスマが5にならないと主将になれないので、それだけがキツイですが。

? 試合パートはシングルスとダブルスが1日ずつ交互にやってきます。今日はダブルスですね。誰を誘っても良いので、ここは2年生の誰かにしましょう。特に理由はありませんが、せっかくなのでね。

? 負け組で2年生は桃城、海棠、伊武、不二弟、樺地、日吉がいますが……。ここは伊武にします。割と好きだし。お前のことが好きだったんだよ! (大胆な告白はホモの特権)

「困るんだよね……人の都合も知らずにさ、気分で話しかけてくるの。特に接点も無いのに、前からの知り合い感出してくる感じもさあ。自分の距離感が間違ってたのかな、とか思えてくる訳。その辺、どう?」

? こんなこと言いながらも、ペアにはなってくれます。このめんどくさい感じ、一周回って笑えてきちやいますよ。ちなみに、彼はSNSだと明るい人格を演じるタイプらしいです。そういうところも嫌いじゃないですね。

? 対戦相手は向日・日吉ペアにします。というのも、このゲームでは原作でダブルスを組んだことのあるペアと対戦すると、試合後獲得ポイントが少し増えるんです。彼らは全国氷帝戦D―2で組んでいました。

? 先攻・後攻については……先攻ですね。幸先良い。では、試合開始。

? 狙いは……向日です。彼はスタミナが2と少なく、「ナパーム」を3発も打てば沈みます。

? 倫理が無いって、それ一番言われてるから。速さと引き換えに人の心が失われてはいますが……試合中のことは好感度に影響しないです。大丈夫だって安心しろよ！　へーキへーキ、へーキだから。

? コートチェンジしないよう、上手くデュースに持ち込みます。ボールを返さなくても、ラケットを振ってれば技ゲージは溜まっていますのでずっと空振りさせておきましょう。こちらがリードしている状態の時、もし伊武が打ち返そうとしていたら、前に出て身体を張って止めましょう。これくらいで死にません。

? 技ゲージが貯まれば、向日目掛けて「ナパーム」を打ちましょう。見とけよ見とけよ

? ……見事に吹っ飛ばされていきます。あつ、日吉がメツチャそつちを見ましたね。よく出来てるなあ。

? ここからは倍速で映します。面白いところも特に無いんで。2回ナパーム打って……ハイ勝ちました。哀れ、担架で向日が運ばれていきます。ホラ、散れ散れ！　見世物じゃねえんだ！

? えー不幸な事故は起きてしまいました。練習に移りましょう。スポーツをやる以上、怪我はつきものですからね（棒読み）

? 練習後は乾汗を飲んで眠ることを忘れずに。そして、また起きたら練習です。この日で、負け組合宿はラストとなります。最後となるど、何だか感慨深いですね。殆どロクな目に遭いませんでしたが。

? ……って、嘘だろ。また会話イベント？　誰だよ。

「――財前くん、すごく頑張ってるね。なんか俺も刺激を受けてるよ。見習わなくちゃって」

? ファツ!?

? 河村が話し掛けてきました。なんだこの男!?(驚愕) 全国の舞台で暴言吐いてきた奴に親切にも話し掛けてくるとは只者じゃないですね。これが王者の風格ですか……(適當)

? とはいえ、フアンブックでは崖登り中に財前が「河村に落石から助けてもらい、お礼を言った」という記述があるので、和解らしきものはしてるんですよ。創造神たしけのキャラ愛を感じさせられません。テニプリっていいな。

「良ければさ、一緒に練習しない?」

? でもまあ、断るんですけどね! 効率悪いんで。

「……残念だな。じゃあ、いつでもいいからまた声かけて欲しいな」

? おう、考えてやるよ。(声をかけるとは言っていない)

? そんなことすると、チャートがガバガバになるのでダメです。タカさんは寿司握つといてください。貴重な寿司枠○なので。

? 練習は今日も今日とて、走り込みです。なんかもうこつちが飽きてきましたが、スキップできるので心を無にしてやっていきたいと思えます。

? 謙也が練習に混ざってきましたが、混ざる分には問題ないので入れてあげましょう。協調性が高くなつてくると、こういう風に練習に入ってくる人が出てきます。会話の発生確率はそんなに変わらない上、ステの伸び率が結構上がるので良しとします。

「——さつきから、ずっと考えとった爆笑ギャグあるんやけど。財前、お前見たいやろ?」

? 114514回にも及ぶ試走の段階で、何回かこのセリフを見ましたが、彼が爆笑ギャグを繰り出したことは一度も無かったことをここでお伝えしておきます。

? 練習後はまた試合です。前は金太郎に勝負を挑まれてガバリそうになりましたが……次こそは大丈夫でしょう!

——海堂が試合に誘ってきた!

? ああああああ! (発狂) もうやめて! とつくに走者のライフ

はゼロよ！

？しかも、海堂なのが痛い。これならリョーマの方がまだマシです。何故かと言えば、海堂は負け組中学生でスタミナが高い方だからです。ジャツカルには及ばないものの（彼は5）、4・5という高さを誇ります。KOするのも時間が掛かり、逆にこちらもKOされにくい。

？ハッキリ言つて、彼とは戦いたくありませんでした。やべえよやべえよ……。

？なので、今回はKOを狙いません！ 真面目にテニスをします。6-0のストレート勝ちするくらい時間程度のロスならば目を瞑りましょう。こちらには「10球打ち」があります。これは対上位高校生だとカウンター技としての活用になりますが、10球を返せない選手相手には攻撃技にもなりますから。

？それでは、出来るだけ早く試合を終わらせましょう。本当にただ普通のテニスをするだけなので、倍速で見せします。失敗したら完全にリセットです。

——WIN！

？……何とか勝てました。ブーメランスネイクの軌道が最初読めず、見当違いの場所に移動してしまったりしましたが……ワンゲーム中に順応できて良かったです。いやあ、予定に入れてないキャラとの試合も想定しておくべきでしたね。今後の参考にします。



？負け組合宿。パートも終わりということで、イベント「革命軍の証」のスタートです。もちろんスキップしますが、大まかなストーリーは説明しておこうと思います。

？無地のペラペラTシャツから、革命軍ジャージと呼ばれる黒

ジャージに皆着替えています。これは個人的な意見なのですが、テニプリに出てくるジャージの中で一番カッコいいデザインだと思っています（鋼のムーンサルト）

「野郎共……ワシの特訓によう付いてきた」

？三船コーチの言葉が身に染みます。短い間でしたが、濃い時間を過ごしたように思いますからね。

「——革命じゃ！ 奴らをぶっ倒せ！」

「「おおっー」」

？彼の激励を受け、負け組メンバーは崖の合宿所を去ります。目的はU-17合宿所内コートへの占拠。

？コートは基本のものが16面あり、レベルごとに分けられています。上のコートに上がるには、試合に勝たなければなりません。強い相手を倒せば倒すほど、トップに上がっていけるという訳です。

？彼らは2番コートを狙い、占拠することに成功。見事、合宿の正規ルートに舞い戻るといふ訳です。

「——俺達が、新しい2番コートってことで！」

？リヨーマのそのセリフが流れ、スチルが映ります。それにて、イベントは終了です。

？そのまま、合流後のシーンに切り替わります。このシーンもスキップ可能なのですが、ここは飛ばしません。というのも、ある人物と話してアビリティを入手しなければならいんですね。一度で手に入らなくても大丈夫なので、何度か挑戦するつもりではあります。4日目までが限度です。それ以上になると、スケジュール的に間に合わず詰みます（8敗）

「キミが、『四天宝库の天才』の財前だね。ボクも、一度話してみたいと思っていたんだ」

？声をかけるのは、テニプリ四大宗教の一角を担う不二周助です。一応同じ「天才」枠ということで、特殊会話が発生します。

「君も何か技を持っているのかい？ 良ければ、教えてほしいな」

？ここで選択肢が現れます。

1 : Get sparks

2 : 財前ワンダホー

3 : Stay hungry. Stay foolish.

? 何故かは知りませんが、会話中にクイズが入ってるんですね。正解しないと「それは違うよね?」と、何度も聞かれてロスが生まれます。ふざけずにすぐ正解を答えましょう。テニプリ入試一次程度の難易度なので、そう難しくありません。

? 正解は2番です。1番は財前のキャラソントイトル、3番は最新版での彼の座右の銘です。前は「能ある鷹は爪を隠す」でした。

? 財前ワンダホーについても、特に詳細は分かりません。原作者が技の名前を何処かで出しただけで、活躍したシーンは一度も無いですからね。追加情報あくしろよ(ホモはせっかち)

「……僕とはまた違うアプローチだね。やっぱり君も、大阪人ってことかな」

? お前、ちよつと引いてるだろ!

? 向こうも厨二センスなので、あんまり人のことは言えないと思います。……つと、今回はアビリティが貰えませんでしたね。まあいいでしょう。

? 崖の上では雑魚寝でしたが、U-17合宿所は数人ごとに部屋分けされます。財前の同室メンバーは、日吉・海堂・切原と全員2年生です。部屋番号から「205号室」と呼ばれるんですが、今のテニプリ界限ではかなりの人気です。ちなみに、切原以外テニスしません。? 最近、4人でキャラソンを出しました。やりますねえ!

「なあ〜お前ら、崖の上でどんな練習してたんだよ? だって、俺だけワカンねえじゃん。教えろよ〜!」

? 切原は無視して大丈夫です。何故なら、日吉と海堂も無視するからです。かわいいそう。

? さっさと乾汗を飲んで寝てしましましょう。このまま起きてると、「枕投げ」イベントに突入してしまい、大幅にロスを生み出してし

まいます。

? それでは、今日もおやすみなさい。ご視聴ありがとうございました。

*

S i d e : 忍足謙也

? 幸運にも、U—17 合宿に復帰できた日。

? チームメイトや従兄弟とも数日ぶりに再会を果たし、彼は崖の上で起こった出来事を「大変やったんやで!」と面白おかしく伝えた。

? そして、話し疲れ自分の部屋(久しぶりのマトモなベッドである!)に戻ったのち、彼は財前が魅せたあの「10球打ち」のことを思い出していた。

? それは間違いなく、奇跡としか言いようがなかった。

? 財前から放たれる「10個の栗」は、完璧なコントロールで驚へと当たる。それによって、遠くへと飛び去っていく驚達。

「嘘やろ……」

? 思わず、謙也はそう呟いた。一拍置いて、ふいに足腰の限界を自覚した。思わず、地面に膝をつく。

? 謙也はふと我に返り、財前に目を向けた。彼は崖に一人たたずみ、立ち尽くしている。自身がしたことに対して、戸惑っているようにも見えた。その表情を見て、開きかけていた謙也の口も閉じてしまう。なんと声を掛けていいか、分からなくなってしまったのだ。

? どうするか迷っているうちに、三船コーチが練習の終了を告げた。もういいかと思いい、腰に結びつけていた風船の紐を引き千切る。

「——財前——なあ、さっきのアレ凄かったわあ! いつ出来るよ

うになったん!？」

「?少し遠くで、聞き覚えのある声が聞こえる。」

「?そちらを見れば、金太郎が財前に飛び付いていた。どうやら、先程のことについて尋ねているらしい。財前はもういつも通りの無表情で、ぞんざいに金太郎の相手をしていた。」

「金ちゃんは流石やなあ……」

「ほんまやね」

「?独り言のつもりが、後ろから返答が。振り返ると、小春とユウジが仲良く肩を組んで立っていた。」

「どないしたんや、ケンヤ。えらい最近シケた面しよって、死なすど」

「まっ!。そんな汚い言葉使う男は嫌いよっ!。オラ去ねっ、一氏!

「いつつもベタバタバタバタして!。キモいのよ!」

「……そんな、小春!。それはないで!」

「?小春に突き飛ばされ、滂沱の涙を流すユウジ。その様子を見て、謙也は何だか無性に笑えてきた。」

「?ユウジが涙をポロポロ流しながら、謙也の方へと顔を向ける。」

「ようやくマシな顔になったやないか」

「お前の顔はヤバイで。……ま、おかげさまでな」

「?そう言うと、ユウジと小春は揃ってニヤリと笑う。そのまま、彼らはピツタリと互いの体をくっつけ直した。どうやら、今のは台本通りのようだ。」

「……少なくとも、アイツは強うなってる。それでええやないか。強うなったら、勝てる。勝てたら、笑える。おかしいところあるか?」

「まあ……それはそうや」

「せやけど、光きゆんのこと心配なんも分かるわ。あの子、ずっと怖い顔してるやん?。せやから、みんなで笑かしたりましょ!」

「?小春がクネクネと体を捻りながら言う。それにユウジが「おい、浮気かつ!」とセリフを返す。四天宝寺のいつもの空気感が、崖の上でも形成されつつあった。」

「……せやな。俺もなんかオモロいギャグ考えよ!」

「?彼は頭をフル回転させる。何がいいだろう。一発ギャグがいい

かもしれない。財前が腹を抱えて笑ってしまうような……——

？——そして、謙也渾身のギャグは見事なまでに滑り、財前に「ホンマおもんない」と酷評されてしまうのであった。

?意外にもお笑いコンビ「光KENYA」を組んでいる財前で走るRTA、はーじまーるよー!

?オツハー! U-17合宿所での目覚めは非常に爽やかですね。いえ、今までが最悪過ぎたのですが。

?今日の朝食イベントも飛ばしません。もちろん、不二と会話をする為です。ついでに乾汁も回収して帰りましょう。そろそろ数が少なくなってきましたし。

?不二は幸村・白石と食事していますね。椅子が一つ空いてるんで、勝手に座ります。3人はどういう集まりなんだっけ? アメフト部です(大嘘)

?実際は、同室メンバーの集まりで、部屋番号は「201号室」。でも、基本は「植物組」と括られます。なんか全員植物育ててるんで。

「これは特別に作ってもらった唐辛子たっぷりのスープなんだ」

?ぐつぐつと煮立った唐辛子スープを不二は見せてきます。うへえ……将来、彼は絶対身体悪くすると思いますね。心配です。

「このレストラン……大体の料理は揃ってるけれど、流石にボクの好きな激辛料理はなかったからね。相談したら、作ってくれることになったんだ!——ところで、キミの好きな食べ物は何?」

1. 白玉善哉

2. おでんのすじ肉

3. チーズリゾット

?正解は1番。ギャグなんか?

?テニプリにおいて、キャラの好物は「適当に決めただろ」ってのが割と多いです。例えば、ユウジなんか「オクラ」ですからね。投げやりにも程があります。

?あと2番は謙也の、3番は白石の好物です。この辺はマトモですね。

「へえ、そうなんだ。甘いものが好きなら、裕太とも気が合いそうだ

ね」

？おつ、アビリティが貰えましたね。

？不二周助のアビリティ「ボクに勝つのはまだ早いよ」は、「一度負けた相手と再戦するとき、ステータスに1.3倍の上昇補正が掛かる」効果を持ちます。彼は原作でも同じ相手に2度負けないですから。

？さあ、もう用はありません。アビリティを付けたら、乾汗を回収して帰りましょう。

？乾を練習時に誘うことは変わりません。ただ、カリスマを上げる練習に走り込みでは無く、「ベンチプレス」をこの先は行います。何故これがカリスマを生むのかは分かりません。筋肉は裏切らないからかもしれないね。

？練習後は、自由時間になります。合宿所の外へと出かけましょう。

？向かうのは、近くの「スポーツショップ」。そこで、ある少年がシューズを見ているので声をかけましょう。

「わっ、ダダダダーン！ えっと貴方、四天宝寺の……人？」

？壇太一きゆんです。亜久津と会う為に、合宿所近くまで来てたんですね。がわゝいゝいゝなゝあゝだいゝちぐんゝ（野獣の眼光）

？太一きゆんが見ているシューズは「DUNLOP PRS-479」。これは亜久津が履いている靴ですね。

「亜久津先輩とお揃いにしたくて。だから、一生懸命お小遣いを貯めてるところなんです！」

？目がキラキラしてて……やっぱりかわいいですねえ。おじさん何でも買っちゃうよお。……おじさんだと！ふざけんじゃねえよお前！お兄さんだろお！（情緒不安定）

？という訳で、なんかプレゼントしましょう。グリップテープなんか良いですね。

「いいんですか!? 大事に使うです！」

？とても喜んでもらえました。ああ、くたまらねえぜ

？自分の後輩がゴンタクレなので、素直な太一きゆんは新鮮です。亜久津、後輩交換してくんねえかな。そんな感じのことを言うと、照れたような顔をします

「……でも、遠山くんは僕と同じ年なのに強くって凄いです。越前くんもそうですけど……僕なんかじゃ追いつけないんじゃないかって、時々思っちゃいます」

？あんなもん例外中の例外です。ままだ、そう焦らないでよ。テニス歴2年の堀尾とか、全然芽が出てませんし。それに比べれば、壇きゆんは頑張ってる方だと思います。人気投票72位ですからね、堀尾は134位ですし。

「そうですねー。頑張ります！もっともっと強くなるです！——あつ、そうだ！良かつたら……これ」

？壇きゆんが御守りを渡してくれます。まあ、最初からこれ狙いで話し掛けたので。このイベントは、合流1日目しか起こりません。

？この御守り、「オリジナル技を全てクリティカルにする」というトングデモ効果が付いています。一体どんな神社行つたんだ。

「亜久津先輩に渡そうと思ったんですけど……『二個もいらねえ』と言われちゃったんです」

？ありがとナス！これで「ナパーム」活用に光明が見えてきました。これに加えて、もう一工夫したらほぼ安定します。

？本当のところは、試合の操作がメチャメチャ下手な人の為に用意された救済措置なんですけれどね。でも原作技縛りプレイで便利！みたいな立ち位置になっています。みんな原作技使いたいからね、仕方ないね。



？戻ってきたら、建物ではなく一軍専用のセンターコートへと向かいます。そこには、徳川カズヤがいるからです。見つけたら、試合を

挑みましよう。想定チャートではもう少し先で挑む予定にしていたのですが、「10球打ち」を手にしているので今で構いません。

? 上位レベルの高校生に勝つと、U-17代表入りは確定します。ただ、その線引きというのは中々に複雑です。

? まず、鬼十次郎。そして、徳川カズヤに入江奏多、種ヶ島修二です。あとは一軍のGenius10。一軍は、11番以降の下位メンバーを倒しても意味ないので注意しましょう。

? 徳川カズヤは行動パターンがかなり固まっているので、こういう風に野良試合を挑みやすいんです。鬼や入江、種ヶ島だとコーチがランダムで組むマッチしか狙えず、運ゲーになってしましますからね。「……無様に負けて、帰りたいのか?」

? この時点で、粘れば勝てないことはありません。しかし、これはRTAです。そんな呑気なこととしてられません。なので、まずは一度本当に無様な感じで負けます——つまり、皆さんお待ちかねのKOタイムです!

? こちらが先攻でのスタートですが、まあ良いでしょう。今回もデユースを維持し、攻撃技に当たりに行くというパターンです。ただ、たまに10球打ちしてくるので、タイミングを合わせてカウンターして下さい。

? 向こうの技ゲージが貯まれば、「デストラクション光る打球」を打ってきます。これの面白いところは、彼固有の技では全然無いところですよ。

? どうやら、この「光る打球」。原作でリョーマがリョーガに「あの光る打球の打ち方、教えてくんない?」と問うくらい、プロセスが定まっている技のようです。光るのに。スーパースイートスポットを見極めれば、普通に打てるようになるらしいですよ (超理論)

? さあ、もうラケットなんかいらねえな! 体一つでお前の球を受け止めてみせるぜ!

KO!

「あー飛ばされた！ 酷い……やっぱとんでもないですね。光る打球は壁も破壊しますから。人に当たったら、まず無事では済まないです。」

「？観客なんかいなかった筈なのに、財前が担架で運ばれていきま
す。どこから湧いてきた。医務室では、「明日は激しい運動をしない
ように」と言われてしまいました。こうなると乾汗を飲もうが、状態
は「不可」で固定です。まあ、仕方ありません。」

「？205号室へと戻りましょう。げっ、3人全員いますね。こうな
ると、会話イベントが確実に回避出来ないんですよ。絶対誰かが
話しかけてきますから。基本は赤也が多いです。一番明るい性格の
でね。」

「お前、あの徳川サンと戦ってボコボコに負けたんだってな！」

「？赤也がデリカシーないこと言ってますが、負けたのは事実なの
で……。言い返せないのが悔しいところですね。」

「多分さあ、お前に足りねーのはジゼンチョーサなんだよ。だからさ
……俺らで柳センパイんとこ行って、あの人のデータ教えて貰おうぜ
！」

「？これは誘われる形ですが、強制イベントです。なので、今から4
人で柳のいる部屋……202号室へと向かいますよ。」

「？めちやくちやロスです……まだゲームに誘われるイベントとか
だったらマシだったのに。ミニゲームを適当にやって、ゲームオー
バーになるという手が取れたのですが。」

「——やあ、お前たち。ちょうど良かった。今、貞治と栄養ドリンクを
開発中でな。その名も『シンジャエール』。どうだ、飲んでみるか？」

「？あつ、おい待てい（江戸っ子）」

「？もしかして、このイベントは?! 非常にラッキーじゃないですか
！」

「？乾と柳の共同開発で生み出された新たな汁——それこそが「シン
ンジャエール」。今作では、乾汁の上位互換に位置付けられておりま

す。要は、この汁を飲めば「明日の状態は『可』まで持つてこれる」訳です。ついでに気絶するので、イベントは短縮できます。

？柳の手から、シンジャエールを引ったくります。いいから早く、それを飲ませてくれ。

？喉渴いた……喉渴かない？ あっ！（大声） こんなところにジンジャエールが！ 飲もうつと！

「やめろ、財前！」

「お前死にてえのか！」

「思いとどまれ！」

？一息に飲み干しましょう！ うん、まずい！

？という訳で、今回はここまで。ご視聴ありがとうございました。

*

Side：白石蔵之介

？財前は「どうも」と適当極まりない会釈をして、白石の居るテーブルにしれつと混ざってきた。このテーブルには幸村・不二と他校の先輩がいるのに、全くお構いなしである。とはいえ、二人はとやかに言う性格でもないし構わないのだが。

「……おはようさん、財前。なんや、えらい久しぶりやな」

「偶に会うくらいでちようどええ、つてことが分かりました。部長、オカン並みにうるさいし」

「相変わらずやなく。ちよつとは素直に『白石部長に会えて嬉しいです』くらい言うたらええのに」

「早よくたばってください、つてのが今の素直な気持ちですわ」

？毒舌は変わらないようだった。

？そして、財前は不二と一言二言会話をしたのち、「あざっした」と言いのこして、さっさと去っていった。

「……不二クン、うちの財前と接点あったんやな」

「いや？ 昨日、声掛けられたのが初めてだけどね。技の話とか少ししたくらい」

？それを聞いて、白石は腑に落ちず首を傾げる。財前がテニスの話
を積極的にするなんて珍しい。やはり、彼はどこか変わったのか。

「ところで……柳から聞いたんだけど、財前って急に強くなったらしいね。僕も手合わせしてみたいなあ」

？幸村がそんなことを言い出した。また、白石は疑問に思う。崖の上から帰ってきたチームメイトらも、揃って財前の進化について述べていた。

？しかし、彼の変化はいつからなのか。少なくとも全国後からU-17の招集までは、明らかやる気を失っていた。なんなら、テニスだって辞めそうな勢いだったのだ。

「ま、まあ……今度聞いてみるわ。せやけど、幸村クンと試合さすのは怖いなあ。ウチの金ちゃんもエライ目遭うたワケやし」

「ははは、大丈夫大丈夫。五感奪うだけだよ」

「怖すぎるわ！」

？少なくとも、前向きになったのは良いことだ。しばらくは様子見をしておこう。白石はそう結論付け、残っていた朝食をかき込んだ。

？その後、財前が高校生に勝負を挑みに行ったという情報を耳にし
てしまう。

？チームメイトなどを引き連れ、慌てて現場へと向かう白石。だが、もう遅かった。既に財前はボロ雑巾のような姿でコートに倒れ臥していたのだ。担架で医務室まで運び込み、怪我の具合などを診てもらう。幸い大したことは無かった為、彼は胸を撫で下ろした。

？そして、もう騒ぎは起こらないだろうと、部屋で飼っているカブトムシの「カブリエル」との対話を一人楽しんでいた時。マナーもへったくれもない乱暴なノックの音が、白石とカブリエルの平穏を引き裂いた。

「——白石サン！ 大変っす！」

? 血相変えた顔で部屋に飛び込んできたのは、切原赤也。

? 立海の柳にどうしてだか、面倒を見ることを押しつけられて以降、白石も一応何かと目を掛けている2年生である。金太郎のように駄々を捏ねるでもなく、財前のように生意気でもない。とても素直に尊敬の念をぶつけてくるので、こちらとしてもまあ満更ではなかった。

「なんや、切原クン? どうしたんや?」

「あの、財前が……。柳センパイ達が開発した変な汁ガブガブ飲んで……ぶっ倒れたんすよ!」

「エエ!」

? 次から次へと、面倒ごとが。一体、何がどうなっているというのか。白石は天を仰ぎ、自身に降り掛かる苦難を呪った。

?

? 真田と甥っ子自慢をし合ったりする財前光で行くRTA、はーじまーるよー!

? おはようございます。おや、「入れ替え戦」の発表が。

? この「入れ替え戦」。これは上位コートと下位コートの人間が、自分の地位を懸けて戦うテニスバトルです。原作では毎朝あるのですが、ゲーム内ではランダムに起きます。多分、毎回決められては楽しめないからでしょう。

2番コート：財前光 vs 3番コート：幸村精市

? なるほど、これは幸先が良いです。

? というのも、対幸村戦は「短期決戦」が攻略法だからです。本来、彼の「イッパス」は五感を奪う効果があります。しかし、今作では試合が一定時間を超えると強制的にこちらが負ける、という時間制限の能力になっています。つまり、最速の倒し方——KOこそが勝利の秘訣。そういう訳ですね。

「まあ、よろしくね」

? 幸村、むかつくくらい余裕綽々の表情です。

? 馬鹿野郎お前絶対勝つぞお前。やーい、お前越前リョーマに負けたんだろ!

? という訳で試合開始です。病み上がりの幸村は強キャラの割に、スタミナが少ないのでとても良いです。クリティカル掛かった「ナパーム」なら、2発か3発でKOできますから。

? 今回は先攻みたいです。ラケットを振ってゲージを貯めつつ、コートチェンジしないように調整しましょう。ただ、幸村の方がテクニク値が高いので、向こうの方が先にゲージが貯まって「イッパス」を仕掛けてきます。

「……夢の続きは、1人でゆっくり見るといい」

? けれども、先述したように問題はありません。なぜなら、五感を奪われるまでに倒せばいいからです。

?ゲージが貯まれば、ナパームを打ちます。ただ、幸村の場合は3回に2回くらい打ち返してくるんですよ。めちやくちやイラツとしますが、何度もぶつけ続ければ当たります。継続は力なりってやつですね(格言)

?……10発当てて、ようやく倒せました。流星は神の子、強かったです。担架で運ばれてますけど。

?幸村を倒すと、ポイントが多く貰えるので美味しいです。徳川カズヤとの再戦に向け、「ある技」を入手する必要があるので、試合で貰えるポイントはしっかり貯めていきましょう。では、この後は練習パートです。

?現在のステータスはこのような感じですよ。

- ・パワー：3
- ・スタミナ：4
- ・メンタル：4
- ・テクニク：3
- ・スピード：3
- ・カリスマ：3
- ・知力：3
- ・協調性：2

?カリスマを5まで伸ばすことが目標です。この分だと、ほぼ問題ないと思います。

「――財前、お前にピッタリの乾汁があるんだ。どうだろう?」

? (いら) ないですよ。想定していた中で、一番最悪のイベントが起こってしまいました……。このゲーム、同じ行動をし過ぎると、結構な確率で「称号イベント」が起きるんですね。

? 乾汁の飲み過ぎで貰える称号は、「乾汁愛好家」なのですが……。称号をゲットしてしまうと乾汁で気絶しなくなります。今まで、気絶で済ませてきたスキップが効かなくなってしまうんです。試走中、称号を貰わずに走れた時があったのですが……。中々そうはいかなかったみたいです。

「その名も『善罪』。糖分を効率よく補給できるんだ」

「このイベント妙に気合入っていて、キャラ一人一人に対応する汁が用意されています。例えば、手塚だと「唸茶」で「ケガへの効用がある」と乾は述べます。捻挫の字と似ているからでしょうか。」

「さあ、飲んで飲んで」

——財前は気を失った……

「?とにかく、ここからは汁で気絶という手は使えません。しかも、財前は夜型なので中々寝ないんですね。そのせいで、205号室内のイベントが増えます。」

「?ただ、寝るだけなら方法がありますので、ご安心を。それは大浴場へ赴き、熱湯風呂に浸からせることです。」

「?原作は、白石や六角の黒羽などが浸かっていました。あと、真田と乾も。乾はノボせて尻出して倒れてましたからね。つまり、熱湯風呂に居座ると気を失うので、一応寝たことになります。乾汁よりは時間が掛かりますが、そのまま寝るよりはマシです。」

——称号：乾汁愛好家をゲット!

「?ほんとに要りません。アビリティと違って、称号は外せないのが痛いところです。まあ、RTA以外なら乾汁耐性は付くに越したことはないですからね。気絶しない分、見えるイベントの数も増えますし。」



「——焼肉大食い対決だぜ!」

「?……ツイてないとき、どうしてこんなに不幸が続くのでしょうか。」

「?いえ、イベントによるロス時間はチャートでも計算に入れてはいけません。夕食時間に起きるイベントには、橘が手作り料理を披露する食事会や、跡部が主催する立食パーティーなどがあります。これらは、乾汁なんかないので飛ばせません。」

？しかし、このイベント「新焼肉の王子様」は乾汗でのスキップが可能だったんですね……。本来出来たことを出来ない時ほど悔しいものはないです。

？仕方ないので、このまま進みましょう。あーあもう滅茶苦茶だよ。

？大食い対決、元は無印の全国立海前日のエピソードです。そして、ファンブックの記述によると財前はこの対決を見学してました。あのさあ……。美味しいとこ出て行かんで、何が大阪人や！と言いたいですね。

？この「新焼肉の王子様」、バトルロイヤル形式のミニゲームです。焼肉を食べながら敵を妨害して、最後に残った人間が優勝です。でも、勝つても別に特典はないです。「焼肉バトル優勝！」という称号は貰えます。けれども、この称号は何の付与効果もありません。

「焼肉大食い対決 in U-17合宿！ 司会は私、メンタルコーチの斎藤が行います！」

？司会は何故か、合宿所メンタルコーチの斎藤至コーチがしてくれます。彼は、戦略コーチの黒部由紀夫コーチのことを「黒ベエ」と呼んだりするなど、割とノリの良い人です。ですが、コンビの同士討ちをやらせたのも彼です。許せね〜！

「それでは、スタート!!!」
？そういえば、ルール説明を忘れていました。簡単にですが、説明をしておきましょう。

？焼肉を食べると「満腹度」が上がります。塩で食べると満腹度は大きく上がり、タレで食べると満腹度はそこまで上がりません。しかし、タレには一定確率で辛いソースが混入することがあり、そうなる少しの間は肉を食べられません。ただ、不二だけは辛いソースでも大丈夫です。

？そして、満腹度がいっぱいになると、肉を食べられなくなります。最大値は、人それぞれです。田仁志はゲーム終了ギリギリくらいまで、満腹度が保ちます。逆に少食のキャラ——例えば、仁王ならすぐいっぱいになってしまいうんですね。その満腹度は、ウォーターサー

バーで水を飲むことで解消できます。

？なので、まずはウォーターサーバーに乾汁を混入させます。みんな肉に夢中なので、バレやしません。それにバレても、特に支障はないです。

？入れれば入れるほど、乾汁に当たる人間が増えます。ですから、有る分全部入れてしましましょう！ もう要らないですし。

？そして、肉は食わずにしばらく待ちます。……おお、どんどん人が倒れていきますね。この辺は変わり映えしないので、倍速にします。

「何故か、多くの人間が謎にリタイアしてしまいましたね。食中毒の疑いが出た場合は監督責任が出そうなので嫌ですが、そんな感じじゃないので良しとしましょう！」

？乾汁の洗礼を乗り越え、残ったのは……不二・大石・田仁志・樺地・千石の5人です。

？不二は言わずもがな。大石は「肉奉行」として大騒ぎしてるだけで食べてない。田仁志・樺地は満腹度にまだゆとりがある。千石は幸運ゆえ乾汁に当たらなかった。大方、そんなところでしょうか。

？後は、テーブルに残ってる網をブン投げるだけです。これはミニゲームの説明文にも「網を投げて妨害しよう！」と書かれているので……。公式ルールです、大丈夫大丈夫。50名弱も網で倒せませんが、5人ならば網で全員気絶させられます。

「……優勝は中2、財前光くん〜！ おめでとうございます！ でも、肉食べてないですよね？」

？これで肉を一枚も食わずに、クリアすることが出来ました。逆に肉を食べたりしていると、乾汁でどれくらいの人がやられたかを見れなくてロスが生まれますからね。多分、これが最適解です。是非、参考にしてください。

——称号：焼肉バトル優勝！ をゲット！

？優勝したところで部屋へ戻り、風呂へと向かいました。今日はもうすつげえキツかったゾー。

? それでは、また今度。ご視聴ありがとうございました。

*

S i d e : 斎藤至

? 選手データが綴じられたファイルを捲っていた斎藤は、ある少年のページで手を止めた。

? 財前光。負け組合宿から合流してきた選手だ。三船監督から提供されたデータによると、上位コートの高校生でも使い手が数少ない「10球打ち」を成功させたという。これが本当なら、彼は紛れもない天才である。

「……彼が頭角を表すとは意外でしたねえ。同じ四天宝寺なら、遠山くんなんかの方が進化の伸びが大きいと思っていましたよ。どうです、黒ベエ?」

? 斎藤の問いかけに、紅茶の香りを楽しんでいた黒部はティーカップをテーブルに置いた。

「その呼び名については、いささか不満がありますが……。それは置いておいて。確かに、私も驚きでした。彼はとても『四天宝寺』らしい選手ですから」

「四天宝寺らしい、というのは一軍の原くんや平くんのようなことを言いそうな気がします」

? 一軍No. 18の原哲也にNo. 19の平義之。四天宝寺中OBで、お笑いテニスに磨きをかけている選手らだ。

? 彼らとは流石に同じじゃないだろう。そんな斎藤の指摘に、黒部は首を横に振ることで答えた。

「いえ……。お笑いで誤解されがちですが、『勝ったモン勝ち』でやりたい放題の四天宝寺の精神は、立海の『勝利至上主義』のソレと非常に似通っています。何なら、彼らの方が損切りが上手いだけに非情で

しょう」

？黒部はデータファイルを幾つか提示する。彼が出した選手データには「忍足謙也」の名前が書かれていた。

「例えば、この彼とか。スペシャリストへの敬意が大きく、自分の領分を超えたと思うと一歩退く悪癖があります。とはいえ、全体の勝利の為に出場しないなんて思い切りが良すぎますよ。——立海ならまずあり得ないと思います。死力を尽くして、自分の勝利へと駆けていく筈です」

？でも、四天宝寺生は終わり良ければ全て良しなのです。——黒部はそう続けた。

「そのような発想が、財前くんにもあると？ ……あつ、当初は合宿に参加しなかった理由も!？」

？ハツと、斎藤は解に思い至る。「世界で通用するテニスの腕なんか必要なかった」からだ。何故なら——

「——来年の全国に、手塚国光は居ない……」

？2人は顔を見合わせて唸る。何ともひどい答えだ、けれども間違いない真実。

？手塚は、来年高校1年生だ。中学の全国大会に出場することはない。それどころか、プロに転向することだってあり得る。

「多分、悔しかったとは思いますが。けれども、彼には勝たなくなっただけいい。居ない相手には負けません」

「うーん……真理っちゃ、真理ですよねえ。それ」

「だからこそ、私は驚いているんです。彼は何故、ここまでするのかをね」

？それは斎藤も疑問に思うことだった。

？合宿所に来てから、財前は非常にアクティブだ。他人と積極的に交流を図ろうともしている。先日は、徳川に試合を申し込んでいた。

「理由は……直接聞いても教えてくれないでしょうねえ。性格から考えても」

「……なんとなくの仮説は立ててみましたが。恐らく、せっかく合宿に来たので、自分はどこまで行けるか試してみたくなったのでしょ

う。ですが、上に行けなければ行けないで別に良い」

「生きていくのに、別に支障はないからか……」

？テニスは出来るからやっている。出来なくたって、別に困りはしない。それこそが、財前光のスタンスなのだ。

「実に勿体ない選手ですよ。向上心を持ってないのは、不幸なことですから」

「世界の舞台で戦わせるには、難しいですかね。——いや、だからこそ……表舞台に引っ張り出したい気もします。世界はお前が考えるほど、小さなものではないのだとね」

？未来はどこまでも広がり、前へと続いている。こんな早くから、道を閉ざしてはいけないのだ。

？監督に一応の打診をしよう、そう斎藤は考えた。彼は世界の広さを、知らねばならない。

「そうですね。飛躍したら、良い選手になると思います」

？黒部も頷く。そして、「U-17 中学生日本代表候補者リスト」の欄にペンで「財前光」と書き入れた。

?千歳にGoogleHomeみたいな扱いされてる財前で走るRTA、はーじまーるよー!

?昨日は風呂で気を失っていましたが、目覚めは205号室です。多分、親切な誰かが運んでくれたのでしょう。そこ、ゲームシステム上の問題とか言わない!

「あんまり、先輩を困らせるなよな」

?海堂が話しかけてきました。風呂で寝ると、朝に会話イベントが出るんですよ。赤也がまだ寝てるのは幸いです。彼も混ざると、めちやくちや長くなりそうですから。

?乾汗では起こらないので、称号はほんと迷惑ですね。とはいえ、記録としては良い流れなので走り続けますが。やっぱ、5球打ちを進化させなくて良かったのは大きかったです。

?試合数そのままでは足りないので、時々抜け出して野良試合を仕掛けまくらないといけないところを、今のところスキップできていますから。

「風呂で倒れたお前を、白石さんが連れてきたんだ。お礼言つとけよ」
?おつ、そうだな。適当に生返事すると、彼はため息について筋トレを始めました。

?そういえば、部屋内でも筋トレが出来ることを話していませんでしたね。出来ることには出来るんですが、これステ上昇に全く意味はありません。逆に「一緒に筋トレしようぜ!」みたいなイベントが増えて鬱陶しいだけです。同じ理由で、パワーリストやパワーアंकルも付けていません。

「……お前の先輩、パンイチで宿舎内歩くんだな。ヤバイなアレ」

?次は日吉……お前か。

?確かに、白石は寝る前にパンイチでヨガをしてそのまま寝るといふ、やべールーティンで生きてます。つまり、寝巻きがパンツなんです。きつと、同室の幸村と不二も迷惑してることだろうと思いま

す。深く同意できるので、頷いておきましょう。

「——何言つてんだよ！ 白石サン、超かっけーじゃん！」

？アアアアアア！（発狂）

？赤也、なんで起きてきたんだ！ 話が長くなるんだよお！ YO
！ どうする、一番話を短く出来そうな選択肢……あつたあ！

・（一発ギャグを披露する）

？もう、これしかないです。よし！ 見とけよ、見とけよ！ ん
んーっ、絶頂！

？財前のエクスタシーな一発ギャグに、3人が虚を衝かれたような表情になりました。今だ！ 部屋から逃げ出しましょう！ 相手の反応を見るのは気まずいですし。そして、朝食をスキップして試合パートに入ります。

？今日は赤也を倒しましょう（やつ当たりです）。

？彼は体力ゲージが三分の一以下になると「悪魔化」して、ステータスが変化するんですね。非常に攻撃的になり、「ナックルサーブ」および「ナパーム」を発動します。ただ彼の動きは単調になり、こちらも「ナパーム」を当てやすくなります。

「デメエも赤く染めてやるよ！ ヒヤーツハハハアツ！」

？おつ、赤也のゲージが規定値まで削れ、「悪魔化デビル」しましたね。柳は「悪魔化は赤也の身体に大きなダメージを与えている」と言っていました。何が危険なのかは未だ良くわかりません。頭の血管とかに悪いんですかね。

「アンタ潰すよ！」

？おう打つてこい打つてこい。ナックルサーブは打ち返せるので、届きそうなら返しませう。

？ナパームは、避けた方が無難です。スタミナに余裕があります。が、打つのが赤也本人なのでバフが掛かっています。「クリティカル」が出れば、ちよつと危ないです。リスクは回避するに限りませう。

「でも天才ってさあ……一度潰れると案外モロいんだよなあ」

？ゲツ、こいつ目潰しかましてきました。自分の血を飛ばしてくるんですね。衛生的によろしくないですよ、コレ。

？画面上に赤い靄が出てきて、コートの様子が見えにくくなります。解決方法を色々考えたのですが、結局上から赤シートを被せるのが一番と分かりました。よく見えます。文房具屋で買ってきてください。

？やつと「ナパーム」を2発当てられました。これでKOです。綺麗に吹っ飛ぶのでやっぱ爽快感ありますね。とはいえ、本編はもっとうすごいですから安心してほしいと思います。テニスボールじゃなくて仁王をデュークホームランしてたので。野球か何か？

「——『えっ、俺とっすか？』とお前は言う」

？練習前に柳からの会話イベントが。要約すると「一緒に練習しないか」ということでした。せつかくだし、乗り換えましょう。彼のアビリティは乾と同じですからね。

？今回も「ベンチプレス」をやります。おや、赤也が混ざってきたね。さつき倒されたのに普通に来るなんて、結構スポーツマンシップあるじゃないですか。

「そういうえば、2人とも学校の課題はやってるか？」

「エエ〜！ 課題、あるんすか??？」

？赤也は驚いています。当たり前です。合宿って11月頃に行われているので、2学期にはもう突入しています。学校に行く代わりに、合宿に来て単位取得しているんですね。それなのに、負け組を崖の上に放り出して良かったのか。絶対ダメだろ。

「……その様子だと、2人ともやっていないようだな」

？あつ、四天宝寺は大丈夫です。宿題しなくても、面白い持ちネタがあれば多分許して貰えます。それを財前がするかは別として。

「今日からでも少しずつ始めた方が良いと思うぞ」

？かしこまり！ でも、多分赤也はギリギリまでやらないと思います。柳蓮二というデータマンがそれを予想していない訳なので、一応言っとくかくらいの気持ちなんでしょう。先輩ってやつも大変です。後輩の心配もしなきゃいけない。

？夕食イベントはスキップできたので、また205号室のシーンからです。風呂には食堂から直接行けないので、部屋でイベントが起きるとしばらく移動できません。

「——お前ら……気づいてるか？ この部屋で霊の気配がすることに」

？そんな訳ないだろうが！

？日吉はオカルトオタクなので、急にこういうこと言い出します。新テニアニメでは「合宿所には落ち武者の霊がいる」とか言ってますた。

「そう……。部屋の窓は閉まっているのに、カーテンが揺れている……これこそが証拠だ」

「やべー！ マジかよ、俺もうこの部屋で怖くて寝れねー！ 柳センパイの部屋行こー！」

？正直に「怖いぜ！」と宣言した赤也は、部屋を去って行きました。こういう時、素直なのは良いですね。申告できない人はとても気の毒です——

「——ばっ、馬鹿らしい！ そんなくだらない話聞くなんて無駄だ！ ちよつと走ってくる！」

？こうなるからです。あーあ、今日はもう海堂眠れませぬね。面白いので、あとでブログのネタにしましょう。

？ドアが閉まったあと、日吉がこちらの方を見てきます。「実はな……まだ、俺は自分の目で幽霊を見たことがないんだ」

？そうです。この男、林間学校などでも他の人達が座敷童子を目撃する中、彼一人だけ目にするのができなかったりする可哀想な男なんです。なんか、頑張ってると思います。

？これで、今日の205会話イベントは終わりです。短くて良かったですね。

？一番引き当てちゃいけないのは、「UFOを探そう！」という会話イベントです。これは合宿所を抜け出して、みんなでUFOを探しに行きます。これが始まると絶対リセットです。めちやくちや長いんで。

?この「新テニスの王子様 Golden age」でRTA走者がいなかった理由、おそらく会話イベント主体のゲームだからですね。テニスあんま関係ないですし。とはいえ、それ故に財前を無理やり日本代表主将にさせる荒技が可能な訳ですけども。

?では、今回はここまで。

?熱湯風呂で逆上させて死にかけの財前を背景に、今日はお別れです。ご視聴ありがとうございました。

*

Side: 柳蓮二

?柳が財前に声を掛けた理由は、乾に頼まれたからである。新作乾汁を飲ませたせいで少し心の距離が遠ざかってしまったので、代わりにデータを取ってくれと頼まれたのだ。

?彼としても、財前のデータを収集することはやぶさかでは無かった。来年の立海大附属中テニス部の為にも、現1・2年の情報は集めておくべきだ。なんと云ったって、赤也にそんな情報収集のスキルは望むべくもない。

「一緒に練習をしないか？」

?財前が口を開きそうになるのを制して、柳はこう言葉を続けた。

「——『えっ、俺とっすか?』とお前は言う」

?嫌そうな顔をした財前が、再び口を開こうとする。柳はまたそれを手で制し、次の言葉を言う。

「『そんなん誰でも思いつくやろ、アホ』と次にお前は言う」

?目を丸くする財前。その反応を見て、柳は満足気に頷く。現時点でのデータは、正確だと。

「……めんどくさい人っすね。俺の先輩らとはちよつとちやうけど」
「ほお」

「ウチの先輩ら、もうアホしかいませんし。ボケたら、全部OKや思うてますから」

？柳はそうだろうか、と考える。

？今のところ、奇行が多いのは財前の方だ。シンジャエールを飲んで気を失ったり、風呂で逆上させて倒れたりと毎日のように騒ぎを生み出している。四天宝寺勢は「合宿で財前おかしなっただんちやうか！」と騒いでいた。

「——センパイ、何話してんすか！俺も混ぜて下さいよ！」

？そこに赤也がひよつこりと顔を出す。

？先程、彼は財前と試合していたな——柳はそれを思い出した。

「なに、練習を一緒にしようかという話をしてただけだ。赤也、お前も一緒にどうだ？」

「やる！やるっす！」

「いや、俺まだやる言うてませんけど」

「ハア〜？お前、ノリ悪っ！やれよ！柳センパイが誘ってたんだぞ！」

「……ま、しゃーないわ」

「嫌々じゃねーかよ！」

？紆余曲折はあったが、3人で練習を始める。途中で、ふと柳はあつことを思い出した。

「そういうえば、2人とも学校の課題はやってるか？」

「そういうや……」

「エエ〜！課題、あるんすか??？」

？案の定、やっていなかったらしい。合宿を退去するまでに時間がなく、白石には「面倒をみてやってくれ」としかいえなかった。いや、ほぼ面識がないのに「宿題もみてくれ」とは流石に言えなかったか。

「……その様子だと、2人ともやっていないようだな」

「いや、最悪宿題せんでもなんとかかなるんで。オモロいこと言えば、許してもらえるし……」

「マジで!? 四天宝寺すげー！」

？柳は頭を抱えなくなった。

「四天宝寺のルールが斜め上過ぎて、赤也が危機感を抱かなくなりそうだ。」

「今日からでも少しずつ始めた方が良くと思うぞ」

「無駄かもしれないが、一応助言することにした。どうせ、自分が宿題を見てやる羽目になることは分かっていたけれども。」

「——なあ、オモロいことって何だよ？ 朝やってた、白石サンのモノマネか？ あれ、面白かったぜ！」

「柳は赤也の言葉を耳にし、ギョツと目を剥く。そんなこと、データ上はあり得ない！ 今までのデータとは、何かが違う！」

「いや、アレはモノマネやし。あんなんがウケまくるんやったら、白石部長は毎日オモロいこと言えることになるぞ」

「え〜。面白かったけどなあ」

「全く訳が分からない。乾が財前のデータを取っていた理由——それは不確定要素が多くて、不可解だったからだろう。柳はようやく腑に落ちた。」

「?とにかく、とりあえずデータを取ろう。」

「?それこそが、答えを導き出す最適解だと知っているから。情報が多ければ多いほど、正しい答えを出せるのだ。」

? 趣味は動画編集で特技はハッキング(笑)の男、財前光で走るR
TA、はーじまーるよー!

? 今回死にかけて部屋に戻ってきたのは、財前と夜通しランニングしてた海堂のようでした。一日中走り続けられるスタミナって。やべえよ……やべえよ……

「……俺は馬鹿3人に囲まれて生活せねばならないのか」

? 洗濯物を畳みながら、日吉が嫌味を言ってきました。まあ、気持ちからは分からなくもないです。だから、もつとウザ絡みしてやりましょう(鬼畜)。ねねね、古武術って楽しい?

「うるさい! クソ……部屋割りを変更しては貰えないものか……」

? (部屋変更は)ないです。このまま4人で変わりません。ほんと、彼らはめっちゃくちや大人気ですからね。音ゲーの2周年イベ、205号室がファイチャーされまくってました。

「ま、多少の我慢は必要か。共同生活も鍛錬のうちだ」

? 日吉が肩を竦めて会話終了です。

? 拍子抜けするくらい短かったです、基本はこれくらいの長さですから。時折、長い話があるだけです。

? いつも通り、朝食イベントはスキップ可能ですので今日もスキップです。

? おや、銀がこちらへやってきました。何の用でしょうか。

「——財前はん、良かったら一緒にペアくまへんか。たまには、ダブルスやるんもええやろ」

? やだよ(即答)

? U-17合宿パートでは、シングルスばつかできますけど、バランスの問題からか「ダブルスもしよう」と言ってくるんですね。でも、ダブルスはガバが起こりやすいので。断りましょう。

「さよか。気が進まんなら、仕方あらへんわな」

? すごくガツカリした顔されました。なんか、こつちが悪いみたい

で嫌ですね。

？では、気を取り直して。今日は木手を倒します。彼のことは、ご存知の方も多いでしょう。「強い方につくのがモットー」と言い、ダブルスに裏切りという概念を生み出した男——木手永四郎です。部長クラスは獲得ポイントも多いので、倒し甲斐があります。

「うちなーの力、お見せしますよ」

？話し方に癖はあれど標準語っぽくて、なに言ってるのか分かりやすくして良いですね。ちよつと他の比嘉メンバーは言葉が難解ですから。

？今回の試合はこちらが先攻でした。ランダムとは言え、中々引きが良いです。

？彼はゲージが貯まると「大飯匙倩^{おおはば}」を打ってきます。これは追尾系の技なので、必ず球が自分の方に来ます。打ち返せたら、打ち返しましょう。もしクリティカルが当たっても、一発や二発では死にませんから安心して下さい。

「しみていちゅんどー！」

？やつぱり、なに言ってるんだか分かりませんでした。気合を入れてるんでしょうか。

？木手はスタミナが4と高めですが、「全方位縮地法」持ちなので、絶対に球の方へと移動してきます。ですが、あんまり的外れな場所だと、彼も打ち返す確率が著しく下がります。つまり、結果的に「自分からナパームに当たりに行く」と同じことになるんですね。ありがたい。

？という訳で、遠慮なくナパームを打ちましょう。クロスさせるのがコツです。上手く逆側に打てれば、ストレートで倒せます。3回くらいで死にます。3回だよ、3回。……倒せましたね。なんだお前根性無しだな（叱咤激励）。

？結構な実力者ばかりを倒し続けたことで、ポイントだいぶ溜まってんじゃんアゼルバイジャン。

？ですから、そろそろ「イリュージョン」の習得に入りましょう。これは仁王の技で、カリスマ4で覚えられます。この条件は恐らく、跡

部にイリユージョンして樺地を従えていたからでしょう。

？原作では「イリユージョン」は他人の技や精神性までコピーしてしまう恐ろしい技です。しかし、ゲーム内では技スロットを一つ占有して「全ての技を本人補正で計上する」効果を持ちます。まあ、「イリユージョン」覚えるだけで手塚の技とかポンポン出されても困りませんから。妥当な弱体化だと思います。

？なので、今回だと「ナパーム」は「切原補正＋クリティカル」でバケモンみたいな強さになる訳です。

？技を覚えることに成功したので、柳を誘って練習に入りましょう。

「——良かったら、これを受け取ってくれ。成分を少し調整してみた」
？ちよつと待って！何これ？ シンジャエールじゃないですか！
貰えることあるんですね。wikiには載ってますが、レアな会話で乾汁よりも確率は低いんですが。

？これで生死の境に彷徨わせなくても、ちゃんと寝ることが出来ます。嬉しいですね。別にしたくてしてるんじゃないんで。

？練習には乾が混ざってきました。多分柳の方が周囲の好感度があるんで、財前の関係者よりも混ざってくる確率が高いんですね。財前、人望ねえな。来年、部長をちゃんとできるのかとても気になります。

？夕食……の前に、一軍コートに向かいましょう。そこには徳川カズヤがいるので、再戦を挑みます。ここで、明日にしたら良いんじゃないかな？と思つた人もいます。ですが、それはできないのです。

？明日は一軍帰還日なので、朝に「入れ替え戦」が確実にあるんですね。徳川を引き当てられる確証はないので、この野良試合で倒し切ります。

「……本気でやるが、後悔するなよ」

？負けフラグみたいなこと言ってきましたね。じゃあ、今までのちかえしをたつぷりとさせてもらおうじゃないか。

？では、ボコボコにしてやりましょう。とはいえ、彼は上位高校生

です。光る打球に当たるとこちらが死にますし、気をつけなければなりません。

？また、徳川は「ブラックホール」という技を操ります。これは空間をねじ曲げることによつて、どんな球でも止めてしまふというもの。ナパームどころか、光る打球も止めてくる厄介な技です。返球はともかく、ブラックホールで止められるとあちらの点になりますからね。

？けれども、「ナパーム」が当たつてくれれば大丈夫です。エグいほど体力ゲージ削れるので、ちゃんと倒せます。まあ、都合よくナパームが当たるとは言つてません。「この戦い、終わるのかな……」と毎回思います。でも、いずれは当たりますから。

KO！

？もちろん、徳川もちゃんと美しく吹っ飛びます。ああ〜くいつすね〜。これこそがテニスなんだと、心の底から思えてきます。テニス、楽しんでる？

？なんかもう最終回みたいな気持ちですが、まだ続きます。カリスマを5まで上げきらないといけないので……。一応、それが目標ですからね。

？今日はシンジャエールを飲んで寝ましょう。おやすみなさい。ご視聴ありがとうございました。

*

Side：白石蔵之介

？話し合いをせねばならない、彼はそう思った。

？銀が財前をダブルスに誘つて断られた日のことだ。夕食前に白

石は、合宿所ロビーのテーブルに四天宝寺の3年生を全員集合させた。

「?そう——彼らは、財前の様子が最近おかしいことを心配しているのだ。テニスに対する向き合い方は、以前とは明らかに異なる。何かに取り憑かれたように、上だけを見つめているのだ。その姿は、どこか異質だった。」

「すまん。やっぱ、アカンかったわ」

「?銀がやるせない顔で肩を落とす。自分の力不足を悔いているのだ。」

「ええんよ。銀さんでもあかんねやったら、他の誰でも厳しいわ……」
「?小春がそのように慰める。そもそも、様子見をする人間に銀が選ばれたのは、謙也や白石よりは舐められてないのでマシだろうという理由だった。それでダメなら、もう全員ダメだ。」

「強うなってるのは分かるし、それは心配ないんやけどな……」

「?この合宿中、メキメキと実力を伸ばしている財前。白石続きとはいかないものの、幸村や切原をあっさり下す今の彼は、紛れもなく「天才」の名をほしいままにしていた。」

「もう、直接言うべきぢやう?」 せめて、『熱湯風呂で毎回死にかけるんはやめん?』くらいは」

「?ユウジの真つ当な提案に、否を返すのは白石だった。」

「せやけど……財前ブログ書いとるからな。熱湯風呂でなんかネタ書きたいんやろか……もし、そうやったら邪魔しにくいやん?」

「アホ! 死んだらネタどころぢやうやろ!」

「?白石の弱気な発言に、間髪入れずツツコミを繰り出す謙也。」

「それはそうや……」

「せやったら、何か言わなあかんやろ。何かええ案は……」

「?単に、内容が一周するだけの会話。議論は全く前に進んでいない。今までも全員ではないけれども、数人では意見交換しているが、少しも解決に近づいた試しは無かった。」

「千歳、お前なんかあらへんの? 『才気煥発』でええアイデア出してえや」

？ユウジが、初の話し合い参加者——千歳にそう尋ねる。しかし、彼はかぶりを振った。

『才気煥発の極み』にお婆ちゃんの知恵袋みたいな力、無いに決まるとるばい……」

「チツ。意外と使えんのやな、才気煥発」

？無我の先にある扉に対して、失礼なことを言うユウジ。千歳はそれを不満に思ったようで、珍しく彼にしっかりと反論する。

「何も考えとらん訳やなか。新作ドリンクば作って欲しか、つて乾と柳に頼んだばい」

？千歳の部屋は202号室。データマン達とは同室なのであった。

「それ、どう言うことや？」

「飲んだら気絶するけん。大浴場まで行かんね。だから、安全ばい」

？財前は、何故か乾汁などに奇妙な執着を示している。「今の時代、シェアが大事やないすか」というメチャクチャな理由で、ウォーターサーバーに汁を混入させた過去もあるほどだ。

？新作ドリンクを貰えば、絶対に飲もうとするだろう。熱湯風呂で気を失えば飲めなくなってしまうから、シャワーで済ますことは十分考えられる。

「まあ……熱湯風呂よりは安全やな。『人体には害はない』らしいし。あの汁」

「信じられへんわ、あんなマズいのに」

？一応、話がひと段落した時。急に「なあ〜！ スゴいことなつとんで〜！」という声が聞こえてくる。金太郎の声だ。

「金太郎さん、どないしたの？ スゴいイケメンでもおつた？」

？小春が金太郎に尋ねると、隣のユウジが殺気立つ。他の男に小春を取られるのではないか、という危機感を覚えたのだ。

「ちやうちやう！ ホンマスゴいでえ！ 財前、また徳川の兄チャンと試合しとつた！」

？一瞬、場が静寂に包まれる。理解できる脳のキャパシティを超えてしまったのだ。

「「えっ……ええ〜っ！」」

? 彼らは、揃って叫び声を上げる。

? 金太郎の案内で、試合場所へと向かう。そこで皆が目にしたのは

「——試合やったら、もう終わりましたよ」

? コート横のベンチでのんびりとスポーツドリンクを飲んでいる財前だった。

「……お前、徳川さんを倒したんか?」

「まあ、何とか。せやけど、アレ手え抜いとる感じでしたね。でも、勝ちちは勝ちですから」

? 勝ったモン勝ち、そう言いますもんね。財前は薄く微笑んだ。

「ほな、お先に失礼しますわ。打ち合いたかったら、勝手にやつといて下さい。俺、今日は疲れたし」

? ポカンとする面々に軽く礼をし、彼はさっさとこの場を去っていった。勝利の余韻に浸ってる訳でも無さそうな、あっさりとした態度。

? 財前光は一体どこへ向かおうとしているのか——白石はそんなことを考える。けれども、その答えはまだ誰にも分からない。

?金太郎から譲り受けた子犬を飼い始めた財前光で走るRTA、はーじまーるよー!

?オツハー!!! 寝る前にシンジャエールを飲んだので、目覚めも心なしか最高です! 元気よく行きましょう。

?画面に「入れ替え戦」の相手が出るので確認します。……うわ、ダブルスですね。シングルスばっかやってたからでしょう。こっちの事情も考えてよ。

2番コート：財前光・金色小春 vs 3番コート：真田弦一郎・海堂薫

?うーん、この謎采配。不二と河村を組ませまくった、スマレちゃんとのトンチキオーダーを思い出します(暴言)。

?あと内部演算の問題なんですが、真田と海堂のコート階級下がってますね。かわいそう。

「——おい、財前! ちょっと小春と組めるからって調子乗るんやないぞ! あと、単純に羨ましい! いてこます!」

?ユウジがなんか叫んでも全部無視です。ムカつくので、小春の肩でも抱いてやりましょうか。大丈夫やで、俺がどんな時も守ったる。

「ひっ、光きゅん……♡」

「コラ、誑かすな言うたやろ!」

はい、試合突入です。

?今回は、こちらが後攻です。真田と海堂、どちらを狙っても良いんですが……真田を狙いましょう。これは木手と同じような理由で、真田には「雷」があるのでボールに追いついてくれるんですね。

「敗北の淵へ案内してやろう!」

?あつ、このセリフ言ってる時にKOしちゃった……。まあ、良いでしょう。自問自答の可能性もありますし。

?なんか、図らずも立海メンバーを3人も倒してしまいましたね。強いからポイント多く貰えるし、癖があるから倒しやすいという理由

はありますが、この偏り具合は反省したいです。

？気を取り直して、練習をすることにしましょうか。これでラストなので、一つ一つの動作に心を込めましょう（なおスキップ）

？ようやく、カリスマが5に辿り着きました。伸び率を計算していたとはいえ、やはりドキドキしましたね。失敗してたら終わりなので。

？この後、一軍帰還イベントがありますけれども、全部スキップです。試合パートもやりたくなければ、スキップ可なのでもちろん飛ばします。ここが省略できる為、少々苦勞して徳川を倒した訳ですから。

？そのまま飛ばせるだけ飛ばすと、ラストのイベント——代表発表が開始します。

？急に合宿所上空にセスナが飛来し、テニスボールが降ってきました。その後、機体はここ→ここに着陸します。中から登場するのは三船コーチ。

「……久しぶりだな、中学生ども——ワシがU—17日本代表監督、三船入道じやい！」

？急な自己紹介に中学生達は皆ザワつきはじめます。

「何や、あの汚いおっちゃん監督やったんかあーっ！」

「あかん！ アタシ、失礼な口きいてもうたわ〜！」

？普通、あんな呑んだくれのオッサンが監督だとは思いません。

「そんなお前らに、伝えたいことがある!! 国際テニス協会の若手育成の目的のもと……今回のU—17W杯は特例として——各国中学生チームの参加が認められた！」

？これもうわかんねえな。

？ルール変更なら、もつと早く告知すべきだと思いますが……そんなことは気にしてはいけません。テニスで世界と戦える。大事なことはそれだけなのです。

「ワシは裏山のモニターで、お前らの能力！精神力！伸び代を見ておったんじや。そして、コーチとの相談のもと、世界と戦う中学生日本代表を決めた……今から、その14人を発表する——」

? 三船コーチは、折り畳んだ紙を取り出します。

「キャプテンは——」

「——財前光！」

? 計測終了です!!!!

? タイムは「1時間2分33秒15」！ 新記録を打ち出しました！
ここまでお付き合い下さった皆様、ありがとうございます！

? このあと、以下13人の代表も発表されていきます。

「代表は強い奴から選ぶのみ……それが日本の夜明けじゃ！」

? いやゝ走り切りました。本編では有り得ないゆえに、非常に感動しております。財前が今後見せるであろう勇姿を見ることが出来ないのは残念ですね。ここでゲームは終わってしまうので。

? エンディング曲もあるのですが、この曲あんまり好きじゃないので「テニプリつていいな」に差し替えておきますね。原作者の創造神たしけが歌っています。聴いてください（ダイマ）。

? 総括すると……このゲーム、やっぱりRTA向きじゃなかったのだらうなって思います。テニプリで一番大事な「エピソード」を殆どすつ飛ばしてますからね。あと、乾汗が便利でした。

? そして、財前光……散々な扱いしてゴメンね。

? とはいえ、「テニプリ三大何だったのかキャラ」だの「イキリ倒した拳句手塚に負けた男」だの「腐女子人気で生き残った」だの……もう既にメチャクチャな言われようですからね。この実況を通して、彼のことを好きになってくれる人が、1人でも居てくれたら良いなと思います。

? 財前にあって、手塚にはもう無いもの——それは「来年の全国」です。

? 彼はまだ2年生で、次代を担っていくことが出来る。金太郎と一緒に四天宝寺を背負って戦い、先輩が掴むことが出来なかった優勝を果たして欲しいと思います。来年はてっぺん取ったる四天宝寺！

? それでは、本当にこれで最後です。改めて、皆様ご視聴本当にありがとうございますございました! また、いつかのシリーズでお会いしましょう!

*

くエピローグく

? 代表選出終了後、財前は白石達の方へ振り向く。キャプテンに選ばれるのは予想外だったが、代表に選ばれることは分かっていた。何故なら、それだけのことをしたからである。

「……………どうでした? 結構、マジメやったでしょ」

「へ?」

? 財前はポケットからスマホを取り出し、急に大音量で音声をはじめた。「ドツキリ大成功!」の言葉とともに、軽快な音楽が流れる。

「……………」

? どう反応を返せばいいか戸惑う四天宝寺レギュラー達。一体、何がドツキリだったのかもよくわからない。

「ユウジ先輩にこの合宿、連れてこられて……………流石に『めんどい』が理由でサボったんは、やっぱりアカンかったかな思うて。反省したんすよ、俺は。そしたら——」

? 真面目に取り組んでみたはいいものの、明らかに皆が心配そうな素振りをしている。最初は理由が分からなかったが、途中で答えに辿り着いた。

——先輩ら、俺がテニスでトラウマになったと思うと……………!

? その事実気づいたとき、彼は決意したのだ。もつと、ビビらせてやろうと。その為だけに、夢中でテニスに取り組んだ。

「えっ……………財前は別に全国で悲しかったりしてなかったん?」

「?おずおずと、謙也が財前にそう尋ねる。」

「してませんけど? もし、悲しんでたとしたら……まあ、先輩らの不甲斐なさにつすわ」

「うわ、腹立つう」

「いつも通りやん、心配して損した!」

「?ギヤイギヤイと騒ぐのは、謙也とユウジ。彼らが一番最初に「財前のこと心配や!」と言い出したので、何だか恥ずかしくなってきたのだ。」

「……えつ、じゃあ。あの熱湯風呂も実は死にかけてフリなん?」

「?財前を部屋まで担いで帰った時、実は起きていたのだろうか——白石はそんな疑問を抱き、直接彼にぶつける。」

「いや、あれは普通にブログのネタで入ったんすよ。せやけど、1回目普通にすぐ逆上せて。おもんないから、もう一回挑戦したんすけど……普通に無理やった」

「ホンマにブログのネタやったんかい!」

「すごい! 蔵リン、バツチリ当ててもうてるやないの!」

「?小春も驚いた声を上げる。無理もない、あの時点で白石は完全に射っていたのだから。」

「アホやなあ〜! アレ入り方、コツあんねん! 勢いよく入ったらアカン、今度入り方教えたるわ!」

「いや、もう入りたないです。二度死にかけたんで、それでネタなりましたし」

「?合宿終わったら、熱湯風呂はブログにしますわ。財前はそう続けた。」

「せやけど……無茶したら流石にワイらも心配するんやで、財前はん? 銀の言葉には、彼も素直に「すいません」と謝った。」

「ばってん、良かったばい。テニス、好きじゃなくなつたらんで。なあ、金ちゃん?」

「?千歳が金太郎にそう話を振ると、彼はパツと顔を輝かせた。」

「財前、また試合しよな! 強うなつとるから、メツチャ楽しみや!」
「……ま、考えとくわ」

「ふい、と顔を逸らして、そう答える財前。

「……それで、これもブログのネタにするん？ アタシのことは、すつごくキュートに書いてくれへんと。お願いやで♡」

「？しなを作りながら、小春が財前に擦り寄る。ユウジが血相を変え、急いで2人を引き剥がした。

「別に……しませんけど。流石に合宿のこと細かくネットに上げられんでしょう」

「金太郎以外の面々が顔を見合わせる。アクセス数の為でもなく、こんなことをしでかしたということは……単に財前は皆と思いい出作りをしたかったということである！

「なんや、かわええところあるやん！」

「お前のそういうところ、嫌いやないで！」

「先輩驚かせよって！」

「来年は頼むで！」

「皆は口々に好き勝手話し続ける。うるさくて言葉通りに伝わらなくても、気持ちは伝わる筈だから。

「なんやよう分からんけど……えいやっ！」

「金太郎も高く跳びあがり、財前の肩に掴まりよじ登る。「ちよ、やめえや！」と言いながらも、肩車させたまま彼は笑っていた。



「……ほな、これからの四天宝寺はお前に任せたで。よろしくな、財前」

「その日の夜。白石は次世代へのバトンを渡すべく、外に財前を呼び出した――。

「――は？ なに気安く『財前』って呼んでるんですか。これからは、

『キャプテン』って呼んでくれんと」

「お前はそういう奴やったわ」

「肩を竦めて、白石はそつと苦笑した。

?初めて出会った時から、財前光は何も変わらない。生意気で、口が悪くて、誤解されやすい少年。でも、それも彼の個性だ。

「せやけどな、お前のそのキャラ……やっぱオモロかったで」

?来年の四天宝寺は、どのようなチームになるのだろうか。きっと、今とは何もかも変わってくるだろう。それを見る日が楽しみだった。

「じゃあ、また明日な。……財前『部長』」

?そう言い残し、返事も待たずに白石は立ち去る。

?後ろから、小さく「今までありがとうございました」という声がありました。

「……こちらこそ、おおきにな」

?一度振り返って、彼は大きく頷く。向こうもまた、こちらを真っ直ぐ見つめて頷き返す。

?この瞬間、新しい時代へとバトンは受け渡されたのだった。